

# 横浜文化体育館 利用統計 「平成29年度」

## 報 告

- (1) 様式 1 平成29年度 横浜文化体育館 事業計画書
- (2) 様式 2 平成29年度 横浜文化体育館 事業報告書
- (3) 様式 4 利用状況表(人数)
- (4) 様式 5 利用状況表(コマ)
- (5) 様式 6 託児事業実績報告
- (6) 様式 7 教室別参加者数
- (7) 様式 8 教室別参加者数 (自主事業)
- (8) 様式 9 収支予算書 (第3期総括)
- (9) 様式 10 収支予算書 (総括表)
- (10) 様式 11 収支予算書 (収入の部)
- (11) 様式 12 収支予算書 (支出の部)
- (12) 様式 13 収支決算書 (総括表)
- (13) 様式 14 収支決算書 (収入の部)
- (14) 様式 15 収支決算書 (支出の部)
- (15) 様式 16 行事一覧 (年間)
- (16) 様式 18 興行・イベント収支報告書
- (17) 様式 21 苦情・要望・事故発生報告書
- (18) 様式 23 修繕報告書

## 平成 29 年度 横浜文化体育館事業計画書

## 平成 29 年度 横浜文化体育館事業報告書

## 1 基本方針

## (1) 重点項目

オリンピックにゆかりのある横浜の主要施設という要素を活かし、次のオリンピックに向けた活性化を図ります。

「する」「観る」のバランスを維持しながらも、創意工夫による市民活動をさらに推進し、認知度を高めていきます。後継施設の再整備の計画が進む中、現状にとどまることなく、さらなる施設の価値向上に取り組めます。

ア 大規模大会、スポーツイベント、興行やコンサートを誘致するほか、市民がスポーツの醍醐味を体感できる大会の積極的な誘致・開催協力などにより、みるスポーツを振興します。

イ 人権尊重の取組み、ユニバーサルデザインを踏まえたサービス提供のほか、有資格者を配置した定期的な訓練の実施による緊急時対応への備え等により、安全・安心・快適な施設運営を行います。

ウ 地域のスポーツ活動等の支援、近隣施設等との協働による地域活性化を進め、地域と共に発展する施設運営を行います。

## (2) 数値目標

項目	目標
総利用者数	425,000 名以上
平沼記念レストハウス	利用コマ充足率 68%以上
お客様満足度	「満足」「やや満足」の割合 83%以上
年末年始興行の誘致	1 本以上

## 1 基本方針

## (1) 重点項目

東京 2020 オリンピックの 1000 日前を記念して、横浜市内のスポーツセンター等の施設で作られた千羽鶴が本館で巨大モニュメントとなり、館内にコーナーを設けて展示しました。

ア 5 月には、3 年連続で皇后盃全日本女子柔道選手権大会が行われ、NHK 放送により全国に生中継されました。10 月には、秋巡業として大相撲横浜場所が開催されました。

年末には、横浜出身の人気グループ「ゆず」の会員向けクリスマスライブが開催されました。年末休館日には、自主事業として開館し、世界タイトルマッチ 2 試合を含めたプロボクシングの試合のため、満員に近い観客で賑わうとともに地上波で生中継されました。

プロバスケットボールでは B1 リーグが 2 年目を迎え、ホーム開幕カードとして横浜ビー・コルセアーズ戦が行われたほか、バドミントン S/J リーグでは、リオデジャネイロオリンピックの 5 位の女子選手の出場がありました。

そのほか、全日本ジュニア体操競技大会、全日本ジュニアレスリング大会などの全国規模のジュニア大会等が行われ、各競技のトップクラスの選手が交流を深めました。

イ 職員研修による人権意識の向上、ユニバーサルデザインを踏まえたサービス提供のほか、救急法有資格者による定期的な訓練を行うなど、安全・安心・快適な施設運営を行いました。

ウ 区のイベントや、総合型地域スポーツクラブへの支援・連携検討のほか、地元の埋地七ヶ町連合町内会と情報交換を行うとともに、地域への事業告知に協力していただくなど、地域と共に発展する施設運営を行いました。

## (2) 実績数値

項目	結果
総利用者数	443,231 名
平沼記念レストハウス	利用コマ充足率 66.4%
お客様満足度	「満足」「やや満足」の割合 95.6%
年末年始興行の誘致	1 本

2 運営実施体制・職員配置について

(1) 趣旨

横浜文化体育館の管理運営業務は、横浜文化体育館の持つポテンシャルを最大限に発揮するため、横浜市体育協会とミズノは一体となり、さらに飛躍することを目標に、安心・安全な施設運用はもちろん、横浜市のスポーツ・文化の普及・振興の拠点となるため、総合力を活かし運営していきます。

(2) 具体的取組内容（実施事項）

館長を含む共同事業体職員は、常勤とし、ローテーションによる運営実施体制とします。

施設設備、清掃、警備、舞台音響装置等、専門性を必要とする業務について、効率化を図るため業務を委託し、業務遂行の常勤の責任者を配置し日常の管理業務を共に行います。

開館時間（9:00～22:00）の他、準備及び撤収に係る開館時間外の対応が必要なため、交代勤務制で効率的に対応します。

職員	常勤職員	
館長	統括責任者（管理運営責任者）	代表団体
職員 1	利用調整	
職員 2	運営	
職員 3	事業	
職員 4	事業	
職員 5	施設・設備	
職員 6	庶務・経理	
非常勤職員		
職員	主な担当業務	
サポートスタッフ 1	運営サポート	
サポートスタッフ 2	事務・案内サポート	
サポートスタッフ 3	レストハウス受付	
総合管理委託事業者		
職員	主な担当業務	
総合管理責任者(常勤)	総合管理委託業務総括 設備保全、運転監視、日常点検、定期点検、清掃、衛生管理、植栽	
清掃スタッフ(非常勤)	館内外の清掃業務	
電気設備管理スタッフ	電気他設備管理業務	
警備監視スタッフ	入退場監視	
舞台操作管理委託事業者		
職員	主な担当業務	
舞台・音響装置等委託業者	舞台・音響・照明等操作	

2 運営実施体制・職員配置について

館長を含む共同事業体職員は、常勤とし、ローテーションによる運営実施体制としました。

施設設備、清掃、警備、舞台音響装置等、専門性を必要とする業務について、効率化を図るため業務を委託し、業務遂行の常勤の責任者を配置し日常の管理業務を共に行いました。

開館時間（9:00～22:00）の他、準備及び撤収に係る開館時間外の対応が必要なため、交代勤務制で効率的に対応しました。

職員	常勤職員	
館長 野村	統括責任者（管理運営責任者）	代表団体
職員 市村	庶務 施設・設備 運営	
職員 田村	利用調整 運営	
職員 田村 目黒	経理 事業	
職員 久保	利用調整 施設・設備 運営	
職員 田中	事業 運営	
職員 山本	事業 運営	
非常勤職員		
職員	主な担当業務	
サポートスタッフ 4 名	運営サポート	
サポートスタッフ 4 名	事務・案内サポート	
サポートスタッフ 5 名	レストハウス受付	
総合管理委託事業者(西田装美)		
職員	主な担当業務	
総合管理責任者(常勤)	総合管理委託業務総括 設備保全、運転監視、日常点検、定期点検、清掃、衛生管理、植栽	
清掃スタッフ(非常勤)	館内外の清掃業務	
電気設備管理スタッフ	電気他設備管理業務	
警備監視スタッフ	入退場監視	
舞台操作管理委託事業者(横浜アーティスト)		
職員	主な担当業務	
舞台・音響装置等委託業者	舞台・音響・照明等操作	

イベント内容、利用時間に合わせて交代勤務体制にて実施しました。

- A 勤（ 7：30～16：15）
- B 勤（ 8：30～17：15）
- C 勤（11：00～19：45）
- D 勤（12：30～21：15）
- E 勤（13：15～22：00）
- F 勤（14：45～23：30）

原則 6 交代制

### 3 施設の平等・公平な利用の確保について

#### (1) 趣旨

指定管理者として、公共施設の公平性・平等性を確保するため、横浜文化体育館の管理運営に係る者全員が、当館の設置目的や関連諸規定について、次の取組により理解の徹底を図ります。

#### (2) 具体的取組内容（実施事項）

##### ア 誰もが平等に利用できる仕組みづくり

###### (ア) 公共性・公平性保持に関する条例等の理解

地方自治法をはじめ、横浜市市民活動推進条例、横浜市スポーツ施設条例及び同施行規則等の正しい解釈のため、研修や OJT による理解の徹底により、適正な利用許可や調整方法に平等性を確保します。

###### (イ) 人権尊重の取組

館長を人権啓発推進者として、人権週間にあわせたポスターやパネルの掲出や人権関係のパンフレットを職場内で回覧するなど、人権啓発推進活動を実施します。

###### (ウ) 公共サービス従事者としての職員研修

公共サービス従事者として心構えを徹底するため、指定管理者研修を毎年実施しています。また、横浜市政策局主催の指定管理者セミナーに参加するなど、サービスの公平性を保つ取組は積極的に行うとともに、協力会社や外部講師も同様に研修を実施し、公共サービス従事者としての心構えを徹底します。

###### (エ) 反社会的組織への対応

施設の平等公平な利用の確保のために、継続して「暴力団追放ステッカー」を掲示します。また、職員を対象とした暴力団対策研修を開催します。

##### イ 公平かつ設置目的を反映した利用受付

###### (ア) 団体利用受付

一般利用の団体受付は、利用団体を登録制とし、横浜市スポーツ施設条例施行規則に基づき利用希望日の 12 か月前に開始します。

また、優先利用は横浜市市民活動推進条例、同施行規則に基づき利用許可をします。

優先利用を定める 利用調整会議の開催	横浜文化体育館利用調整会議（以下「利用調整会議」）は、適正な優先利用と設置目的に応じた利用促進のために、年 1 回開催し、学識経験者や市内スポーツ団体の代表者を委員として、特定団体による優先利用などの偏りがなく、公平な目で調整します。
平沼記念レストハウスの利用受付	平沼記念レストハウスは、文化活動や会議などの用途で一般利用がなされています。今後、充足率を高め、より多くの市民にレクリエーションの機会を提供するために、横浜市市民利用予約システムの導入を検討します。
減免利用のルール	横浜市スポーツ施設条例、同施行規則の減免に関する規定に則して、横浜文化体育館の減免基準を設け、減免手続きにあたっては、減免申請書等を定め、正しく事務処理を行います。

### 3 施設の平等・公平な利用の確保について

#### ア 誰もが平等に利用できる仕組みづくり

- ・個人情報保護法に関する研修や人権・接遇等に関する研修を実施しました。
- ・事件事故に対する情報共有を管理職会議(月 1 回開催)の中で適宜行い、その情報を職員についても共有を図りました。

##### <取組み 1> 防災・減災の対応

大規模災害発生時の施設利用者対応と帰宅困難者の受け入れ態勢の再検討を行い、災害対応マニュアルを整備しました。

中区災害対策連絡協議会や中火災予防協会に参加し、情報等の共有を図りました。また、防災訓練と合わせて AED の取扱い等の研修を実施しました。

##### <取組み 2> 個人情報保護法に則った当協会 PMS に関する研修

個人情報保護法を順守すべく、プライバシーマネジメントシステム (PMS) の運用により、各職員や従事スタッフに研修を行い、個人情報に関する法律上の解釈や個人情報の取扱いについて研修を実施しました。また、サイバー攻撃の対策について事故防止に努めました。

##### <取組み 3> 人権・接遇に関する研修

障害のある方への公平で安全な対応について人権接遇研修を行うなど、お客様満足度の向上に向けた取り組みを行いました。

#### イ 公平かつ設置目的を反映した利用受付

##### (ア) 団体利用受付

有識者等で構成される利用調整会議において決定した「利用調整基本方針」の優先順位、希望日程と併せて調整し、団体利用受け付けを行いました。

##### (イ) 自主事業等での平等・公平性の確保

教室事前申込みは、インターネットや往復ハガキで受け付けを行いました。応募が多数の場合は、教室指導者と相談の上、できるだけ多くの方に運動機会を提供するよう調整するとともに、抽選になる教室においては「初めて参加する人を優先する」抽選方法を採用するなど教室事業基本マニュアルに沿って抽選を実施しました。

(イ) 自主事業等での平等・公平性の確保

教室や興行等での自主事業によって、市民の利用が妨げられないように、充足率の低い曜日に実施するなどの配慮をします。

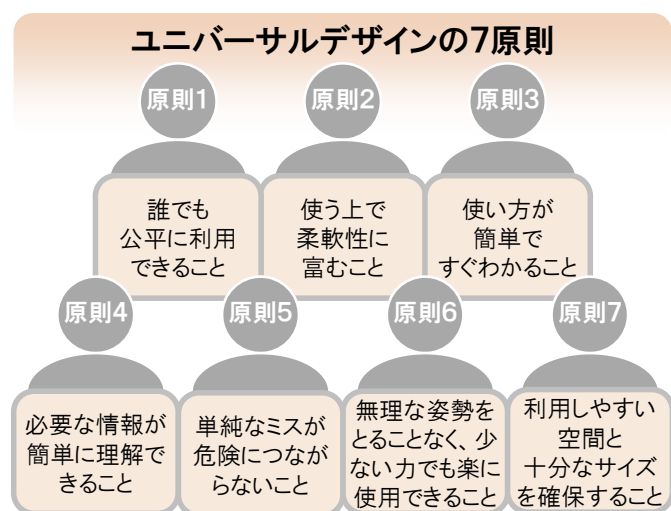
また、お申込みにあたっては、情報弱者への対応のため、インターネットや電話、往復ハガキと複数の手段で受け付けます。

(3) 誰にでもやさしい施設を目指して

市民の平等な施設利用を確保、法令遵守と併せて、年齢や障害、国籍などにかかわらず、利用しやすい施設とするため、職員の心のこもった対応や障害児・者や高齢者にも優しい環境づくりに取り組みます。

ア ユニバーサルデザインを踏まえたサービスの提供

お客様にとって公平で使いやすい施設となるよう、継続してユニバーサルサービスの更新を行います。多様なお客様のご意見を、新たなサービスとして取り入れる仕組みを強化し、サービス向上を図っていきます。



イ 補助犬の同伴利用への対応

身体障害者補助犬法に基づき、盲導犬、介助犬、聴導犬の同伴ができる旨のステッカーで表示し、補助犬の待機場所についてもあらかじめ想定し、円滑に対応します。お客様からお問い合わせがあった場合は、公衆衛生上の危害を生じさせる恐れがない旨の確認（表示または厚生労働省令で定める書類等）を行った上で対応します。

ウ 『多目的トイレマップ』への情報提供

施設の利用状況に応じて、障害者や高齢者がトイレ利用だけでも来館できるよう、情報サイト等での『多目的トイレマップ』に登録します。

(4) 外国人の方が使いやすい施設づくりへの取組

日ごろから外国人にも利用しやすい施設とするために、多言語サインを行い、不便をなくしていきます。

(3) 誰にでもやさしい施設を目指して

ア ユニバーサルデザインを踏まえたサービスとして、以下の取り組みを行いました。

・人的サービス

来場者入退場においてロビーにスタッフを配置し、案内・誘導を実施しました。

1日4回の日常点検に加え、安全確認を行うためにスタッフが随時館内を巡回しました。

・業務的サービス

印刷物には、出来るだけ多くの方が見やすいように使用フォントやサイズに配慮しました。

・施設サービス

車椅子用の専用駐車場には乗降がしやすいよう広いスペースを確保しています。

施設機材として身体の大きさに対応するため、サイズの異なる車椅子を常備しました。

階段には、段差がわかりやすいよう黄色のペンキを塗装しています。施設内の案内表示は分かりやすいサインを設置しています。

イ 補助犬の同伴利用への対応

身体障害者補助犬法に基づき、盲導犬、介助犬、聴導犬の同伴ができる旨のステッカーで表示し、補助犬の待機場所についてもあらかじめ想定し、対応準備を行いました。実績はありませんでした。

ウ 『多目的トイレマップ』への情報提供

施設の利用状況に応じて、障害者や高齢者がトイレ利用だけでも来館できるよう、情報サイト等での『多目的トイレマップ』に登録しました。

(4) 外国人の方が使いやすい施設づくりへの取組

日ごろから外国人にも利用しやすい施設とするために、多言語サインを一部で採用しています。

ポリショイサーカスなどでも主催者による日本語の案内で対応できていました。

4 施設の効用の最大限発揮について

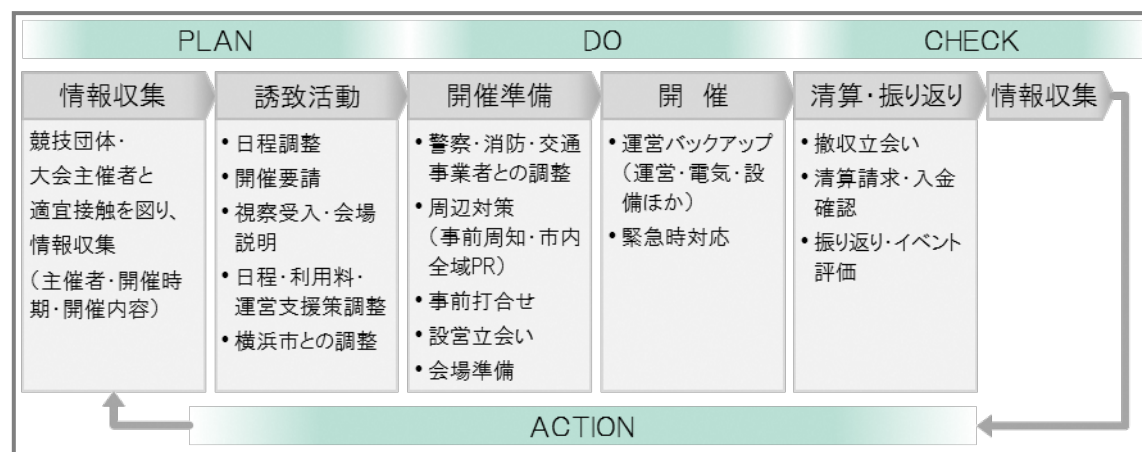
(1) 趣旨

大規模スポーツ大会やスポーツイベントの誘致について、市体育協会とミズノの組織力を最大限に発揮するほか、横浜文化体育館再整備計画の理念にもある「周辺地域の賑わい創出」のために、大会とのバランスをとりながら興行やコンサートを誘致します。

(2) 具体的取組内容（実施事項）

ア 誘致活動マネジメントサイクル

誘致活動マネジメントサイクルに基づき、大規模スポーツ大会やイベントなどの誘致活動を継続的に行います。



イ 「観る」スポーツや文化イベントの興行を開催します。

【開催例】

- B1 リーグ（プロバスケットボール） ■プロレス ■格闘技 ■プロボクシング
- 国際ジュニア体操選手権大会
- 皇后盃全日本女子柔道選手権大会
- 実業団日本リーグ（バスケットボールNBL・WJBL、卓球、バレーボール）
- ジャパンオープン・荻村杯国際卓球選手権横浜大会
- 空手アジア大会
- JOC ジュニアオリンピック杯（レスリング、体操）

ウ 全国大会から市民大会まで幅広い「する」スポーツや文化イベントを開催します。

【開催例】

- 武道、卓球、バスケットボール等の各種スポーツ大会
- ダンスや体操、マーチングバンドなどの発表会
- 各種研修会 ■コンテスト ■理容競技大会 ■書道展など展覧会
- 学校の運動会 ■入学式・卒業式 ■演説会 ■研修会

エ 興行・コンサートの開催

ステージを有する横浜文化体育館の特徴を活かし、コンサート等を開催します

【開催例】

- ポリショイサーカス ■コンサート

4 施設の効用の最大限発揮について

(2) 具体的取組内容（実施事項）

ア 大規模スポーツ大会やイベント、興行、コンサートの誘致

誘致活動マネジメントサイクルに基づき、各種団体との連携・協働を図りながら全国規模の大会や興行などの誘致、利用調整を行いました。

その結果、平成30年度には、ITTF・ATTU アジアカップ横浜 2018、皇后盃全日本女子柔道選手権大会、プロバスケットボールBリーグ等の開催が予定されています。また、例年開催されている全日本ジュニア体操選手権大会、ポリショイサーカスなどの各種大会・イベントが引き続き開催を予定しています。

イ 「観る」スポーツや文化イベントの興行を開催しました。

- 世界ボクシングタイトルマッチ
- B1 リーグ（プロバスケットボール） ■プロレス ■格闘技
- 皇后盃全日本女子柔道選手権大会
- バドミントンS/Jリーグ
- JOC ジュニアオリンピック杯（レスリング、体操）

ウ 全国大会から市民大会まで幅広い「する」スポーツや文化イベントを開催しました。

- 武道、卓球、バスケットボール等の各種スポーツ大会
- ダンスや体操、マーチングバンドなどの発表会
- 各種研修会 ■コンテスト ■理容競技大会 ■書道展など展覧会
- 学校の運動会 ■入学式・卒業式 ■演説会 ■研修会

エ 興行・コンサートの開催

ステージを有する横浜文化体育館の特徴を活かし、コンサート等を開催しました

- ゆずコンサート ■ポリショイサーカス ■ハートフルコンサート

## 4 施設の効用の最大限発揮について

## (1) 広報・利用促進計画

## ア 趣旨

横浜文化体育館の認知度を高めるとともに、ニーズに合わせたサービス提供のため、市民の視点に立った分かりやすい広報活動を展開することを念頭におき、効果的な広報計画を策定し実践します。

## イ 具体的取組内容（実施事項）

## (ア) 広報ヨコハマの活用

中区版を活用し、教室参加者の募集記事を掲載します。

## (イ) 市内公共施設等でのチラシ配布・ポスター掲示

横浜市体育協会の管理運営施設をはじめとする市内公共施設や、駅などの公共交通機関で、横浜文化体育館作成の教室案内チラシの配布やポスターの掲示等を行います。

## (ウ) インターネットの有効利用

横浜文化体育館ホームページを設け、お客様の利用目的にあわせてコンテンツを見やすく整理し、教室事業案内等の広報を展開します。ホームページの内容は常に最新情報に更新するように取り組み、新鮮さを保つとともに、ミズノのウェブサイトにある横浜文化体育館のページにリンクし、より多くの情報を発信することにより、認知度を高めます。

## (エ) 横浜市体育協会の情報媒体の活用

「SPORTS よこはま」、「ハマスポ」などの媒体を使って、横浜文化体育館のイベント情報や教室募集案内等を行い、広く市民の方々に閲覧していただけるようにします。

## (オ) 横浜文化体育館案内リーフレットの用意

横浜文化体育館のご利用方法や施設内外の図面や写真を掲載したリーフレットを作成し、市内のスポーツ施設等に配架します。

## (カ) 地域情報誌への掲載

「タウンニュース」「ぼど」「まみたん」などの地域密着型の紙面媒体の活用し、横浜文化体育館の情報を広めます。

また、新聞折り込みによる広告を、中区、西区などの当館周辺地域に定期的実施します。

## (キ) 連合町内会との協力

地元の「埋地七ヶ町連合町内会」へ参加し、当町内会をはじめとする近隣の町内会との協力により、横浜文化体育館の教室案内チラシ等を配布・回覧していただけるようにします。

## (1) 広報・利用促進

## イ 具体的取組内容（実施事項）

## (ア) 広報ヨコハマの活用

中区版を活用し、教室参加者の募集記事を掲載しました。

## (イ) 市内公共施設等でのチラシ配布・ポスター掲示

横浜市体育協会の管理運営施設をはじめとする市内公共施設や、駅などの公共交通機関、ミズノ関係ショップ及びスポーツ用品量販店で、横浜文化体育館作成の教室案内チラシの配布やポスターの掲示等を行いました。

## (ウ) インターネットの有効利用

横浜文化体育館ホームページを設け、お客様の利用目的にあわせてコンテンツを見やすく整理し、教室事業案内等の広報を展開しました。ホームページの内容は常に最新情報に更新し、新鮮さを保ちました。

## (エ) 横浜市体育協会の情報媒体の活用

「SPORTS よこはま」、「ハマスポどっとコム」などの媒体を使って、横浜文化体育館のイベント情報や教室募集案内等を行い、広く市民の方々に閲覧していただけるようにしました。

## (オ) 横浜文化体育館案内リーフレットの用意

横浜文化体育館のご利用方法や施設内外の図面や写真を掲載したリーフレットを作成し、市内のスポーツ施設等に配架しました。

## (カ) 地域情報誌への掲載

「タウンニュース」「ぼど」「まみたん」などの地域密着型の紙面媒体の活用し、横浜文化体育館の情報を広めました。

また、新聞折り込みによる広告を、中区、西区などの当館周辺地域に定期的実施しました。

## (キ) 連合町内会との協力

地元の「埋地七ヶ町連合町内会」へ参加し、当町内会会員各戸に、横浜文化体育館の教室案内チラシを配布しました。

## (ク) その他

横浜市体育協会が指定管理を行う青少年施設の事業案内「自然と遊ぼう」に、横浜文化体育館の夏休みキャンプ事業を掲載し、教育委員会学校ポストの活用により市内全小学校への全校配布を行いました。

（2）スポーツ教室計画

ア 趣旨  
 「子どもの体力向上」、「地域スポーツの振興」、「高齢者・障害者スポーツの推進」、「トップアスリートとの連携・協働」を反映するとともに、「子育て世代・若者の支援」、「健康づくりの推進」、「文化の醸成」等の要素を含み、また、一人でも気軽にできるウォーキング、ランニングの普及にも寄与し、教室をさらに拡大し、平成 29 年度は新規事業を加えて実施します。

新規事業としては、「フットサル 1DAY 大会」や幅広い市民を対象とした「文化系季節イベント教室」を実施します。

イ 具体的取組内容（実施事項）

平成 29 年度 教室事業（案）

No	教室名	種別	対象	曜日・時間帯	参加費 *1回あたり	会場	定員
I スポーツ							
1	らくらくフィットネス	定期	18 歳以上	月・AM	1,020 円	トレーニング室	20
2	ちびっこバレエ(3 歳児)	定期	3 歳児	月・PM	820 円	トレーニング室	25
3	ちびっこバレエ(4-6 歳児)	定期	4-6 歳児	月・PM	1,020 円	トレーニング室	25
4	キンダーバレエ	定期	小学生	月・PM	1,230 円	トレーニング室	15
5	シニアバレエ	定期	概ね 50 歳以上	月・PM	1,020 円	レストハウス 4 号室	10
6	フラダンス（月曜日）	定期	18 歳以上（女）	月・PM	820 円	レストハウス 4 号室	20
7	ジュニア HIP-HOP（新）	定期	小学生	月・PM	610 円	レストハウス 4 号室	20
8	ダブルダッチ	定期	小学生以上	月・PM	610 円	レストハウス 4 号室	20
9	フラメンコ	定期	18 歳以上	月・夜間	2,050 円	レストハウス 4 号室	15
10	護身術	特別	18 歳以上	月・夜間	510 円	本館ロビー	20
11	初めてのヨーガ	定期	18 歳以上	火・AM	1,020 円	レストハウス 3 号室	15
12	骨盤のびのびヨガストレッチ（新）	定期	18 歳以上	火・AM	1,020 円	レストハウス 3 号室	15
13	やさしいヨーガ	定期	18 歳以上	火・夜間	1,230 円	レストハウス 3 号室	15
14	すっきりシェイプアップ	定期	18 歳以上	火・AM	1,020 円	トレーニング室	20
15	にこにこヘルスアップ体操	定期	中高年	火・PM	820 円	トレーニング室	20
16	マニャーナフラメンコ	定期	18 歳以上	火・AM	1,540 円	レストハウス 4 号室	15
17	社交ダンス	定期	18 歳以上	火・PM	1,020 円	レストハウス 4 号室	20
18	フラダンス（火曜日）	定期	18 歳以上（女）	火・夜間	820 円	レストハウス 4 号室	20
19	一時保育	特別	未就学児	火・AM	510 円	本館 5 号室	5
20	気功太極拳（月曜日）	定期	18 歳以上	月・AM	510 円	本館ロビー	49
21	気功太極拳（火曜日）	定期	18 歳以上	火・AM	510 円	本館ロビー	49
22	ヨコハマ卓球練習の日	特別	小学生以上	月・一日	600 円	アリーナ	300
23	バスケットボールタイム（小学生）	特別	小学生	火・夜間	610 円	アリーナ	50

（2）スポーツ教室

イ 具体的取組内容（実施事項）

教室事業については、催事利用の少ない月曜日、火曜日に、本館アリーナやトレーニング室、平沼記念レストハウスなどを活用して、「BUNTAI スポーツ&カルチャー教室」を実施しました。

実施に関しては、各種目団体や関係組織と連携を図り、地域指導者を活用しながら、初心者から上級者、幼児から高齢者まで幅広い世代を対象に開催しました。

今年度も昨年に引き続き、横浜市の重点施策の一つでもある「子育て支援」、「子どもの体力向上」を中心に取組みました。

また、新規でトップアスリートによるミズノビクトリークリニック(卓球・バドミントン)や、脳トレ体操教室などの自主事業を実施しました。

カルチャー教室に関しては、平沼記念レストハウス会議室を中心に開催し、平沼記念レストハウスの周知・PR と利用率の向上を図ることも目的の一つとして実施しました。その結果、66.4%（平均値）のレストハウス利用率となり、前年レベルを上回りました。

「バスケキャンプ」や「キッズキャンプ」は、昨年に引き続き実施し、参加者からは好評を得ています。

全体的な教室事業の実施状況については、収支状況や参加者数などから見ると概ね良好に事業を実施しました。個別ごとの教室事業についてみると収支改善が必要なものや参加者数の落ち込みのあるものも見られます。特に文化系の教室や夜間の社会人向けの教室が参加者数の伸び悩み傾向が見られます。それらの教室事業は、内容や料金の見直し、事業転換を図るとともに、広報・周知についても見直しを図り、様々な媒体を活用し効率的な PR を検討、実施しました。

詳細については、別紙教室事業報告書様式 8 および様式 9 に記載しました。



No	教室名	種別	対象	曜日・時間帯	参加費 *1回あたり	会場	定員
24	マリノスふれあいサッカー(小学1-3年)	特別	小学1-3年	火・夜間	1,000円	アリーナ	30
25	マリノスふれあいサッカー(小学4-6年)	特別	小学4-6年	火・夜間	1,000円	アリーナ	30
26	トリコロールメイズチアダンス(幼児)	定期	4-6歳児	火・PM	920円	トレーニング室	15
27	トリコロールメイズチアダンス(小学生)	定期	小学生	火・PM	1,020円	トレーニング室	20
28	体操教室(親子体操:ウサギ)	定期	2歳児と親	火・AM	820円	アリーナ	35組
29	体操教室(親子体操:パンダ)	定期	1.3-2歳未満と親	火・AM	820円	アリーナ	30組
30	体操教室(親子体操:コアラ)	定期	0.5-1.6歳児と親	火・AM	820円	レストハウス4号室	20組
31	体操教室(モーニングフィットネス)	定期	18歳以上	火・AM	510円	アリーナ	110
32	体操教室(卓球)	定期	18歳以上	火・AM	510円	アリーナ	120
33	体操教室(バドミントン)	定期	18歳以上	火・AM	710円	アリーナ	30
34	体操教室(シニアフィットネス)	定期	60歳以上	火・PM	410円	アリーナ	180
35	体操教室(いきいきフィットネス)	定期	18歳以上	火・PM	510円	アリーナ	100
36	体操教室(幼児スポーツ)	定期	3-6歳(未就学児)	火・PM	820円	アリーナ	80
37	体操教室(ジュニアスポーツ)	定期	小学生	火・PM	820円	アリーナ	100
38	大人のためのバレエ	定期	18歳以上(女性)	月・AM	1,020円	レストハウス4号室	15
39	ベビーマッサージ	定期	2か月以上の子と保護者	月・PM	820円	トレーニング室	20
40	ミズノ卓球教室	定期	18歳以上	月	1,080円	アリーナ	24
41	ララフィット体操	定期	高齢者	月・AM	1,080円	レストハウス	10
42	フットサル個人参加	特別	18歳以上	火・夜間	1,000円	アリーナ	30
43	ミズノスポーツ塾(新)	特別	年長~小3	火 PM	600円	レストハウス	15
<b>II カルチャー</b>							
44	基本を学ぶ書道	特別	18歳以上	月・AM	2,050円	レストハウス1号室	10
45	初心者のための絵画	定期	18歳以上	月・PM	2,050円	レストハウス2号室	10
46	初心者のための絵手紙	特別	18歳以上	火・AM	2,050円	レストハウス1号室	10
47	楽しく編む籐	特別	18歳以上	火・PM	3,590円	レストハウス1号室	10
48	アメリカンフラワー	特別	18歳以上	火・夜間	3,590円	レストハウス2号室	10
<b>III 自主事業</b>							
1	文体FUNウォーキング	特別	16歳以上	火・AM	500円	横浜文化体育館周辺	100
2	バスケットボールサマーキャンプ	特別	小~中学生	2泊3日	28,000円	赤城林間学園	40
3	キッズキャンプ	特別	小学生	2泊3日	26,000円	赤城林間学園	40
4	文化系イベント教室(新)	特別	小学生以上 18歳以上	不定期	1,000円~ 3,000円	レストハウス	各20
5	ランニングクリニック(新)	特別	16歳以上	10月	1,620円	横浜文化体育館周辺	10
6	測定会&フィッティングサービス	特別	16歳以上	月・火	300円	アリーナ	300
7	フットサル1DAY大会	特別	16歳以上	土・夜間	8,000円	アリーナ	8チーム
8	ミズノビクトリークリニック(新)	特別	小学生以上	日		アリーナ	60

4 施設の効用の最大限発揮について

(3) 利用者に対するの支援策

ア 趣旨

大会等の開催にあたっては、予め主催者と綿密な打ち合わせを行い、運営全般にわたって利用者目線で適切なアドバイスを行います。

イ 具体的取組内容（実施事項）

(ア) 大会・興行等主催者への支援

スポーツ関連機材の設置やスポーツフロア等の各種設営については、ノウハウを持つ施設職員が、舞台装置や音響設備の操作については、専門業者に委託することで万全な体制を整えます。主催者が会場設営や運営に携わる人的担保ができない場合は、利用者支援サービス（有料：セット料金）を提供し、大会の準備から撤収作業まで主催者を完全サポートします。

(イ) 事前打ち合わせ

事前打ち合わせ……催事開催の2カ月前に事前打合せを実施、内容を確認

主催者の要望の把握  
利用時の安全管理の助言  
パッケージ(利用支援)サービスの提案

施設利用  
調整・運営  
スタッフ

主催者

施設運営  
委託業者

主な確認事項	安全確認
■ 催事スケジュール	■ 舞台音響・照明等吊り物調整
■ 役割分担	■ アリーナ床敷物等の重量制限確認
■ 施設使用方法	■ 床養生の仕方
■ 施設貸出物品	■ セッティング 用具の組み立て、観客席(仮設)の設置及び設置方法等の確認
■ 音響機材の使用	■ 体育器具 リング組立・設置方法、バスケットゴール調整等
■ 機材搬入搬出経路	■ 緊急時対応・連絡体制、避難誘導體制の確認、非常動線の確認、緊急時の非常口・避難誘導経路の直接確認
■ 提出書類	■ 物品販売等持込機材申請、所轄消防署への催物開催届、警察への警備計画書等
■ その他必要事項	■ 妨害行為の対応 爆破予告、手荷物検査等の実施、警察・消防との連携
	■ 環境への配慮、節電・節水

(3) 利用者に対するの支援

イ 具体的取組内容（実施事項）

(ア) 大会・興行等主催者への支援

施設に付帯するスポーツ関連機材は、施設職員による点検・管理によって利用者への貸出及び設営の支援を行いました。また、舞台装置・音響設備の操作については専門業者である横浜アーティストに委託し、利用者のニーズに対応しました。

主催者が会場設営・準備等の人的確保が困難な場合に対応するために、会場設営等を代行する利用者支援サービスを運用し、平成 29 年度は 3 回の利用実績がありました。

(イ) 事前打ち合わせ

利用団体と約 1～2 か月前に事前打ち合わせを行い、利用当日の会場設営内容、催事運営時の状況、会場撤収時の確認など行いました。また、過去から継続して利用されている団体においては、前回の反省点や改善点などを伝え、大会当日の運営をスムーズに行えるように各種提案やアドバイスを行いました。

機材の設置や各種設営は、事前の打ち合わせで施設の使用方法や貸し出し物品、音響・照明等機材の使用や届け出書類など、開催する上で不備が無いか確認しました。

大規模な大会の打ち合わせでは、設営等の委託業者も交え打ち合わせを行い、細部にわたる事前確認を行いました。

さらに、必要に応じて、警察や消防、行政機関などへの各種届出等についても確認をしました。

安全確認は、設営物の安全確認、災害時の避難経路、誘導人員、誘導體制、震災時の対応方法、参加者への周知方法なども含め、事前の確認や準備を行いました。

### （3）利用者に対する支援策

#### （ウ）会場セッティング

##### a アリーナ

- (a) 横浜文化体育館スタッフが現場で直接の設営作業を支援します。
- (b) スポーツ関連機材の設置やスポーツフロアの各種設営についての的確に指示します。

##### b 舞台周辺

- (a) 舞台装置や音響設備の設営は、文化体育館の音響等委託業者が支援します。
- (b) 舞台の使用方法から横断幕の設置、用具の設置方法等を確認します。

##### c ロビー

- (a) 正面入口における受付及びロビーでの物品販売ブース設営を支援します。
- (b) 来館者が多く混雑が予想される場合は誘導線を設置します。

#### （エ）催事開催中

##### a 進行状況に応じたフレキシブルな対応

- (a) 室内の風の動きが競技に影響する場合もあるため、お客様や主催者の要望に合わせ、空調関係はこまめな温度調節、微妙な風量調節、風向調整を実施します。
- (b) 会場レイアウト変更の際は、安全かつ円滑な運営を的確に支援します。
- (c) 舞台装置や音響設備の操作では、主催者の様々な演出ニーズを的確に捉え、より魅力ある催事演出を支援します。

##### b 安全な運営のアドバイス

催事でご利用されるお客様の安全のために、場内巡回の中で、危険個所がないか、避難導線が確保できているか等の確認を行い、必要に応じ催事的主催者に安全上のアドバイスを実施していきます。

##### c 緊急時対応

傷病者が発生した際は主催者と連携し、迅速な救急要請及び誘導を実施します。  
火災、地震等の災害時は市体育協会『災害対応マニュアル』に沿ってお客様の安全を最優先に速やかに避難誘導を実施します。

##### d 神奈川県警察、横浜市消防局との連携

神奈川県警察と横浜市消防局の連携により大会やイベントの開催に支障が出ないよう、妨害行為団体・災害予防をコントロール（交通規制ほか）します。

#### （オ）撤収時

##### a 安全な退場誘導

催事終了後は多くの来館者が一斉に退館するため、正面出入口が混雑し、危険が生じるため、安全な退館誘導（時間差退館等）を支援します。

##### b 使用機材の収納

貸出した機材等は収納方法等を的確に指示し、次の利用に向け丁寧に収納します。併せて、破損等をチェックし、次の利用に備えるとともに安全確認を徹底します。

#### （ウ）会場セッティング

利用当日、設営時には、場内担当として職員を配置し、安全性の確保や円滑な作業方法などについて、適宜、アドバイスや指導を行いました。

具体的には、搬入や設営をスムーズに行うための指導、施設設備（フロアや壁面等）の損傷防止や倉庫からの物品搬出・搬入方法の指導、設営物の事故防止（危害を及ぼさないか、避難導線が確保できているか）の指導などを行いました。

#### （エ）催事開催中

催事開催中は、円滑で安全に大会運営ができるように、職員が適宜巡回し、主催者側と状況確認や対応策の検討など情報共有とアドバイスを実施しました。

また、横浜市体育協会警備局・神奈川県警察・横浜市消防局の連携により大会やイベントの開催に支障が出ないよう、妨害行為団体・災害予防をコントロール（交通規制ほか）しました。

#### （オ）撤収時

撤収時は、場内担当として職員を配置し、施設や設備、貸し出し物品の確認をするともに、撤収作業をサポートしました。

撤収完了時に職員が最終点検し、忘れ物や施設破損を確認し、次の利用時により円滑な運営が実施できるよう助言とアンケートを行いました。

## （3）利用者に対する支援策

## c 場内清掃

主催者による清掃を原則としますが、来館者が 1,000 人以上の大規模な催事は清掃委託業者による館内清掃を実施します。

## d 最終点検

撤収完了時に職員が最終点検し、忘れ物や施設破損を確認します。次回の利用時により円滑な運営が実施できるよう助言とアンケートを実施します。

## （カ）特殊イベントの対応

サーカスや大相撲など、大掛かりな設営によって特別な配慮が必要なイベントについては、安全への配慮、効率的な設営などこれまでの経験に基づき支援します。

## （キ）その他のサービス

## a イベントパッケージサービス

会場の設営・撤去や諸準備などに要するノウハウや設営作業をする事業者を用意できない場合など、主催団体の希望に応じたイベントパッケージサービス（有料）を提供し、イベント開催に向けた支援をします。

## b 基本時間外貸出

イベントの準備・撤収は、内容によって準備時間や撤収時間を超える場合があります。準備を 9 時以前に開始する場合、撤収が 22 時以降になる場合など、開館時間外の時間枠を活用し、1 時間単位で貸出し、主催者のニーズに合わせた設営や撤去の支援を行います。

## c 地域密着サービス

お客様のご要望に応じ、飲食の提供やケータリング、宿泊施設、観光スポット、物品販売事業者の紹介等、地域に密着したサービスを行います。

## （カ）特殊イベントの対応

サーカスやコンサートなど、大掛かりな設営によって特別な配慮が必要なイベントについては、安全への配慮、効率的な設営などこれまでの経験に基づき支援しました。

## （キ）基本時間外貸出

イベントの準備・撤収は、内容によって準備時間や撤収時間を超える場合があります。準備を 9 時以前に開始する場合、撤収が 22 時以降になる場合など、開館時間外の時間枠を活用し、1 時間単位で貸出し、主催者のニーズに合わせた設営や撤去の支援を行いました。

## 4 施設の効用の最大限発揮について

## (4) 自主事業計画

## ア 趣旨

お客様支援を主とした自主的な取り組みとして、ご利用されるお客様へのサービス提供をするため、物品販売やレンタル物品の用意、自動販売機の設置を行います。

## イ 具体的取組内容（実施事項）

## (ア) 物品販売

お客様がスポーツをする上で必要と思われる卓球ボール、ラインテープ等を販売します。卓球教室等ではフィッティングサービスでスポーツ用品を試していただきご要望に応じ販売します。イベント時は商品ブースを設置し、参加者の皆様のスポーツライフをサポートします。

## (イ) 自動販売機事業

自動販売機を館内外に設置、内 2 台は災害対策となるライフラインベンダー機を館内に設置、お客様の利便性に配慮した、Suica 等電子マネー対応機も設置します。

## (ウ) レンタル事業

スポーツ用具やコピー機等のレンタル事業を行うことで、お客様の利便性を高めます。

## (エ) Wi-Fi スポットの設置

インターネット接続環境を改善し、新たに館内に Wi-Fi スポットを設けます。

## (オ) 駐車場事業

## a 一般利用者・観覧者用コインパーキング

平沼記念レストハウス下駐車場（第 1 駐車場 12 台）と南側駐車場（第 2 駐車場 15 台）にフラップ式駐車管理システム導入の 24 時間対応コイン式有料駐車場を運営します。

## b 大型車専用駐車場（大型車両 4 台程度）

正面入り口前に大型車専用駐車スペースを設け、主に大規模イベント開催時に使用していただきます。

## c 主催者専用駐車場

前庭南側部分に主催者専用駐車場を 7 台分設け、主催者運営の利便性を確保します。

## d オートバイ専用コインパーキング（正面右側 13 台）

オートバイ用のコインパーキング 13 台を 24 時間体制で運営することで、お客様の利便性の向上と放置バイクによる周辺通行者の迷惑防止を図ります。

## e 自転車駐輪場

自転車駐輪場を本館入り口付近に常設します。

施設周辺は自転車等放置禁止区域のため、自転車で来館のお客様が多い場合は、臨時に場所を設け、歩道に放置されないようにします。

## (4) 自主事業

## イ 具体的取組内容（実施事項）

## (ア) 物品販売

お客様がスポーツをする上で必要と思われる卓球ボール、ラインテープ等を販売しました。卓球教室等ではフィッティングサービスで用具を試していただきご要望に応じ販売しました。イベント時は商品ブースを設置し、参加者の皆様のスポーツライフをサポートしました。

## (イ) 自動販売機事業

自動販売機を館内外に設置し、うち 2 台は災害対策となるライフラインベンダー機を館内に設置し、お客様の利便性に配慮した、Suica 等電子マネー対応機も設置しています。

## (ウ) レンタル事業

スポーツシューズやコピー機等のレンタル事業を行いました。

## (エ) Wi-Fi スポットの設置

館内に Wi-Fi スポットを設置しています。

## (オ) 駐車場事業

## a 一般利用者・観覧者用コインパーキング

平沼記念レストハウス下駐車場（第 1 駐車場 12 台）と南側駐車場（第 2 駐車場 15 台）にフラップ式駐車管理システム導入の 24 時間対応コイン式有料駐車場を運営しました。

## b 大型車専用駐車場（大型車両 4 台程度）

正面入り口前に大型車専用駐車スペースを設けました。

## c 主催者専用駐車場

前庭南側部分に主催者専用駐車場を 12 台分設けました。

## d オートバイ専用コインパーキング（正面右側 13 台）

オートバイ用のコインパーキング 13 台を 24 時間体制で運営しました。

## e 自転車駐輪場

自転車駐輪場を本館入り口付近に常設しました。

施設周辺は自転車等放置禁止区域のため、自転車で来館のお客様が多い場合は、臨時に場所を設け、歩道に放置されないようにしました。

## 5 施設管理について

横浜文化体育館は、施設・設備の経年劣化による不具合や故障が日常的に発生します。

横浜市の方針『横浜市中期 4 か年計画 施策 31「公共施設の保全・更新」』や『横浜市公共建築物マネジメントの考え方』に、今まで私たちが積み重ねてきたノウハウを加え、計画的な施設管理、予防保全への取組のほか、地球温暖化といった環境問題にも適切に取り組み、万全の体制で施設管理を行っていきます。

## (1) 施設のメンテナンス

## ア 管理体制

横浜文化体育館の老朽化した施設・設備を適切に管理し、お客様の安全・安心を確保するために、共同事業体職員が、施設・設備の総合管理委託業者や舞台音響操作・管理の委託業者とともに維持管理・保全業務全体を進めていきます。

職員で対応可能な軽易なものは、職員が即座に対応し安全を確保します。一方、専門性の高い業務は専門業者へ委託し、施設の維持・保全管理に努めます。

## イ 施設・設備の点検

毎日 4 回、「施設チェック日報」に基づき、職員自らが館内を巡回し、目視による日常点検、定期清掃日に実施する定期点検、法定点検など施設に維持保全・予防保全を目的に点検を実施します。

## ウ 修繕

点検結果に基づく施設・設備の修繕は、軽微なものは職員による迅速な対応により実施、専門業者へ依頼する 100 万円以下の小破修繕は、緊急度・重要度を検案し実施します。

## エ 備品管理

バーコードによる備品管理システムを継続して活用し、管理事務の効率化を図りつつ、確実な備品管理体制を実施します。

## オ 清掃

ハード面は建設当時のままであることから、「古い」印象は持たれますが、「汚い」と思われることの無いよう、委託業者と施設を熟知した職員が力を合わせ、日常清掃や定期清掃、臨時清掃などを継続してきめ細やかな対応をしていきます。お客様の健康や快適性を損なうことなく、環境衛生上良好な状態を維持するために適切な清掃管理を実施します。

## カ 外溝・植栽管理

除草・散水、落ち葉等処理、植栽・植木管理など適切に実施します。

## キ 地球温暖化対策

二酸化炭素削減や省エネルギー、ごみ排出量の削減の取り組みなど大会・イベント主催者やお客様への啓発活動を継続して実施します

## 5 施設管理について

## (1) 施設のメンテナンス

## ア 管理体制

横浜文化体育館の老朽化した施設・設備を適切に管理し、お客様の安全・安心を確保するために、共同事業体職員が、施設・設備の総合管理委託業者や舞台音響操作・管理の委託業者とともに維持管理・保全業務全体を進めました。

職員で対応可能な軽易なものは、職員が即座に対応し安全を確保し、専門性の高い業務は専門業者へ委託しました。

## イ 施設・設備の点検

毎日 4 回、「施設チェック日報」に基づき、職員自らが館内を巡回し、目視による日常点検、定期清掃日に実施する定期点検、法定点検など施設に維持保全・予防保全を目的に点検を実施しました。

## ウ 修繕

軽微なものは職員による迅速な対応により実施し、専門性の高いものは、専門業者へ委託しました。

## エ 備品管理

備品台帳を基本に管理しました。

## オ 清掃

委託業者と施設職員で、日常清掃や定期清掃、臨時清掃などを実施し、環境衛生上良好な状態を維持しました。

## カ 外溝・植栽管理

除草・散水、落ち葉等処理、植栽・植木管理など適切に実施しました。

## キ 地球温暖化対策

正面玄関前ロビーの一部や事務所の照明を LED 化したほか、大会・イベント主催者やお客様に理解を得ながら、二酸化炭素削減や省エネルギー、ごみ排出量の削減の取り組みなどを実施しました。

## 5 施設管理について

## (1) 施設の点検計画

## ア 趣旨

設備・施設の安全性確保のため、日々の点検、法定点検などメンテナンスを計画的に実施します。

## イ 具体的取組内容（実施事項）

## (ア) 日常点検

- a 「施設チェック日報」に基づき職員自ら巡回点検
- b 毎日、清掃時に清掃作業記録により目視点検を実施
- c 変電設備や舞台装置等の専門知識が必要な設備の日常点検は、常駐の委託業者が「巡回チェックシート」に基づく点検を実施
- d 点検における危険箇所などの発見時には、直ちに応急処置を行うとともに、横浜市と連絡を密にして対応
- e 即時対応と全職員への周知

## (イ) 定期点検

横浜市建築局保全推進課が策定する「維持保全の手引き」及び「施設管理者点検マニュアル」に基づき、施設・設備の定期的な点検を行います。

## (ウ) 法定点検

「維持保全の手引き」に記載されている「法定点検の例」を基に、委託業者とも調整を図りながら施設・設備に必要な各種法定点検を実施します。

## (エ) 指定点検

横浜市で定めた簡易点検の方法に従って定期的な点検を行います。

## (オ) 機能維持点検

法定点検で指定されていないバスケットゴールや駐車場設備、舞台設備などの保守についても「施設管理者点検マニュアル」に則り、定期的な点検を行います。

## (1) 施設の点検

## 具体的取組内容

## (ア) 日常点検

- a 「施設チェック日報」に基づき職員自ら巡回点検
- b 毎日、清掃時に清掃作業記録により目視点検を実施
- c 変電設備や舞台装置等の専門知識が必要な設備の日常点検は、常駐の委託業者が「巡回チェックシート」に基づく点検を実施
- d 点検における不具合などの発見時には、直ちに応急処置を実施
- e 全職員へ応急処置内容を共有

## (イ) 定期点検

横浜市建築局保全推進課が策定する「維持保全の手引き」及び「施設管理者点検マニュアル」に基づき、施設・設備の定期的な点検を実施しました。

## (ウ) 法定点検

「維持保全の手引き」に記載されている「法定点検の例」を基に、委託業者とも調整を図りながら施設・設備に必要な各種法定点検を実施しました。

## (エ) 指定点検

横浜市で定めた簡易点検の方法に従って定期的な点検を実施しました。

## (オ) 機能維持点検

法定点検で指定されていないバスケットゴールや駐車場設備、舞台設備などの保守についても「施設管理者点検マニュアル」に則り、定期的な点検を実施しました。

■施設・設備点検計画												
施設・設備点検	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
消防設備保守点検												
非常用自家発電設備点検												
自家用電気工作物巡視点検												
自家用電気工作物定期点検												
車椅子昇降機保守点検												
障害者用トイレ自動ドア保守点検												
舞台照明保守点検												
舞台吊物機構保守点検												
音響設備精密点検												
熱風炉加湿ボイラー開閉栓												
冷房設備点検（水質検査含む）												
暖房設備点検												
熱風炉空気環境測定												
熱風炉室素酸化物測定												
蒸気ボイラー点検												
建築物法令点検												
駐車場設備点検												
バイク駐車場設備点検												

■法定点検		
点検項目	関係法令	点検頻度
建物・建築設備・昇降機	建築基準法	特殊建物 1回/3年 建築設備・昇降機定期点検 1回/1年
建築物の敷地及び構造についての点検	建築基準法施行規則第5条の2	1回/3年
昇降機及び昇降機以外の建築設備	建築基準法施行規則第6条の2	1回/1年
消防設備保守点検	消防法第8条、消防法施行規則第4条、横浜市火災予防条例	外観・機能 1回/6か月 総合点検 1回/1年
自家用電気工作物 特定建築物における年間管理計画書 及び年間管理実施報告書の提出	建築物における衛生的環境の確保に関する法律第13条の2	巡視点検 1回/1月 定期点検 1回/1年
空気環境測定	フロンガス抑制法	1回/1年

点検業務は計画通り実施しました。



5 施設管理について

(2) 修繕計画

ア 趣旨  
施設を利用する方々の安全・安心・快適のために、ファシリティーマネジメント体制による計画的で最適な修繕を実施します。

イ 具体的取組内容（実施事項）

(ア) 修繕予算

修繕予算は 856 万円を計上

（856 万円の内訳：建築設備 802 万円、駐車場設備 54 万円）

横浜文化体育館の施設・設備の機能を良好に維持していくための努力を惜みず、事業収益は可能な範囲で施設管理経費に還元していきます。

(イ) 修繕計画

修繕予算は「安全・安心」を第一に考え実施します。具体的計画としては、車いすや救急隊の導線として使用する南北のゲート路面の改善し、利便性の向上と安全確保に努めます。

また、環境に配慮した取り組みとして、レストハウスや事務所、廊下などの蛍光灯を LED に交換します。

■第 3 期修繕計画

平成 29 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度
南 2 ゲートスロープ 修繕	北 2 ゲートスロープ 修繕	安全・安心・快適な利用に供する修繕 突発的に発生する修繕		
レストハウストイレ 床面修繕	特別室トイレ床面修繕			
レストハウス、事務所等の証明 LED 化	1 号室 空調設備			
その他小破修繕				

(ウ) 施設・設備の維持・予防保全の取り組み

100 万円（税抜き）を超える施設・設備の修繕については、横浜市と協議を進めながら計画的に実施します。

また、工事スケジュールが複数日に及ぶ場合は、お客様への影響を最小限に抑え、工事がスムーズに実施できるよう利用団体の方や委託業者との調整を十分に行い、施設の維持・保全に取り組みます。

a 排水設備

排水設備は老朽化が進み、漏水や破裂などの危険性が引き続きあるため、日々点検を行うと同時に、異常があれば速やかに修繕計画を策定します。

(2) 修繕

イ 具体的取組内容（実施事項）

(ア) 修繕決算

修繕費は 820 万円を執行しました。

(イ) 小破修繕

職員・委託業者で対応できない 100 万円以下の修繕は、業者に依頼しました。

【主に職員が行った内容】

- ① 観客席・パイプ椅子の修繕
- ② ②階段・壁等のペイント

(ウ) 施設・設備の維持・予防保全の取り組み

利便性の向上と安全確保を図るため、業者に依頼した内容については、様式 22 修繕報告書に詳細を記載しています。

## b 雨漏り対策

平成 24 年度の屋根全面修復工事により、アリーナ内への雨漏りはなくなりましたが、一部、雨漏りや浸み出しなどが発生しています。施設の維持・予防保全の観点から必要な処置を行っていきます。

## c 舞台関係設備他

舞台吊り物機構・照明装置・音響装置、電光掲示板など専門性の高い機器類においても老朽化が進んでいます。

また、部品の調達ができない製品が出てきていますが、日常点検や使用前後のメンテナンスを確実に実施することで、予防保全を行っていきます。

## d 天井裏キャットウォーク

天井裏キャットウォークの足場が板式の旧型で手すりも無く不安定な状態です。現在は、キャットウォークに入る際には、安全帯の着用を義務付けることで安全を確保していますが、改善策について、引き続き横浜市と協議を続けていきます。

## e ゲート入口

各ゲート入口に老朽化による陥没があるため、救急搬送するゲート、荷物搬入するゲート修繕を実施します。

## (エ) 空調設備設置計画

ロビーやアリーナの冷暖房機器は、レンタルやリースによる継続契約を進めます。

また、備品として設置している各諸室の冷暖房機器も老朽化が進み、人によるきめ細かいメンテナンスが欠かせません。月に 1 度行っている清掃に加え、必要に応じたメンテナンスを行い、予防保全を図りながら使用します。

## a アリーナ冷房

アリーナの冷房器は、水冷パッケージ形エアコンのレンタル契約を継続して使用します。

## b アリーナ暖房

アリーナの暖房は、平成 17 年に自動停止装置を取り付け、熱風炉を含めベルトのゆるみが生じないよう適宜点検し、稼働させます。今後も現行設置のボイラーの点検やメンテナンスを行い、継続して使用します。

## c ロビー冷暖房

ロビーは、現在も契約している冷暖房が可能なガス式空調機を継続して使用します。

## d 各所室冷暖房

各所室の冷暖房機器は、きめ細かなメンテナンスを進めながら、予防保全を図り継続して使用します。

## (エ) 空調設備設置計画

ロビーやアリーナの冷暖房機器は、レンタルやリースによる継続契約を進めました。

また、備品として設置している各諸室の冷暖房機器も老朽化が進み、人によるきめ細かいメンテナンスが欠かせません。月に 1 度行っている清掃に加え、必要に応じたメンテナンスを行い、予防保全を図りながら使用しました。

## a アリーナ冷房

アリーナの冷房器は、水冷パッケージ形エアコンのレンタル契約を継続して使用しました。

## b アリーナ暖房

アリーナの暖房は、平成 17 年に自動停止装置を取り付け、熱風炉を含めベルトのゆるみが生じないよう適宜点検し、稼働。ボイラーの点検やメンテナンスを行い、継続して使用しました。

## c ロビー冷暖房

冷暖房が可能なガス式空調機を継続して使用しました。

## d 各所室冷暖房

各所室の冷暖房機器は、きめ細かなメンテナンスを進めながら、予防保全を図り継続して使用しました。

5 施設管理について

(3) 清掃計画

ア 趣旨  
環境保持・環境配慮への取り組み、来館者にとって健康や快適性を損なうことなく、環境衛生上良好な状態を維持するために清掃・外構・植栽の管理を実施します。

イ 具体的取組内容（実施事項）  
(ア) 日常清掃  
館内と外構の清掃を毎日実施。特にトイレ、更衣室内シャワー室等の水周りは、清掃後、チェック表を用いて、館内美化を徹底します。

(イ) アリーナ床面清掃  
アリーナ床面は床面の品質保持のため、毎朝、床面点検を実施します。点検時に発見した汚れはその場で清掃を実施するなど、アリーナ床面を最適な状態に維持します。

(ウ) 定期清掃  
a 施設点検日には、通常の利用時にはできないタイル床清掃（ワックスがけ等）、じゅうたん清掃、窓ガラス（日常清掃できない高所中心）、フィルター、汚雑排水槽、熱風炉、害虫駆除などの定期清掃を実施します。  
b 各種設備については、これまでの実績に基づき年間計画のもと定期的に清掃を実施します。  
c ロビー及びアリーナの冷房設備については、利用頻度の高い6～9月には、重点的に点検を兼ねた清掃を実施します。

■清掃業務予定表

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
日常一般清掃、館外周辺清掃 大規模行事特別清掃 大規模行事終了時清掃 ジョイントマット清掃	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
床定期清掃			■			■			■			
窓ガラス清掃				■				■				
絨毯清掃		■				■				■		
空気環境測定	■		■		■		■		■		■	
汚雑排水槽清掃						■						■
熱風炉及びアリーナ排送風機清掃							■					
館内消毒			■				■				■	
ブラインド清掃			■									
空調機フィルター清掃			■	■	■		■	■	■	■	■	■
アリーナ床面管理業務 ロビー清掃業務 冷暖房設備等電気設備運転業務	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■

(3) 清掃

イ 具体的取組内容（実施事項）  
(ア) 日常清掃、及び（イ）アリーナ床面清掃  
施設利用者が、気持ちよく利用いただけるように、毎日、施設内外の清掃を行いました。

【施設内】  
チェック表に従い、ごみや床面の汚れなどの除去を行いました。  
・アリーナ床面チェック及び清掃（靴跡など床面の汚れ除去作業等）  
・ロビー清掃  
・トイレ清掃  
・ロッカー内清掃  
・諸室清掃  
・廊下、階段清掃  
・観客席清掃  
・レストハウス清掃  
・その他

【施設外】  
・外周清掃（正面入り口・非常口周り、ごみ、枯れ葉などの除去）  
・施設チェック

(ウ) 定期清掃  
施設点検日にしかできない特別な清掃作業を行いました。  
・床面清掃（ワックスがけ、じゅうたん清掃など）  
・窓ガラス清掃  
・空調機のフィルター清掃  
・その他

(エ) 臨時・特別清掃  
イベント内容によって通常行われる清掃では除去しきれないものについて行いました。  
a ボリショイサーカス終了後の糞尿清掃・消毒  
b 体操競技終了後の炭酸マグネシウムの除去作業  
アリーナ内、観客席、ロビー・通路、空調設備など  
c 血痕清掃・消毒  
プロレスは、流血することもあるため、使用個所に養生シートを設置しますが、防ぎきれないため、チェック及び清掃・消毒をしました。  
d 衣装（ダンス）  
ダンス大会後に、衣装のспанコールや羽の清掃を行いました。

**(エ) 臨時・特別清掃**

1,000人以上の大規模イベント終了後には、日常清掃に加えて、観覧席を中心に臨時清掃を実施します。毎日催事が続くため、次に利用する団体の方々のために、床面・トイレ・観客席などの清掃を行う特別清掃を実施します。

**a 動物糞尿（サーカス）**

ポリショイサーカスでは、レストハウス下駐車場に動物の檻が設置されるため、撤収後に特別清掃・消毒を実施します。

**b 炭酸マグネシウム（体操競技）**

体操競技で使用する炭酸マグネシウムが床や観客席、空調機などに付着するため、細部にわたり清掃を実施します。

**c 血痕（格闘技）等**

床や通路に付着する血痕の予防のため、壁面や床部分にシートの貼り付けを依頼し、催事終了後には更衣室・シャワー室・廊下・壁面等の清掃・消毒を実施します。

**d 衣装（ダンス）**

ダンスイベントなどでは、衣装のスパンコールやラメ、羽が残ることがありますので、撤収後に重点的に清掃を実施します。

5 施設管理について

(4) 外構・植栽計画

ア 趣旨  
 日常的に行う除草・散水など季節や利用状況に応じ適宜行い、剪定や薬剤散布など計画的に実施します。

イ 具体的取組内容（実施事項）  
 (ア) 除草・散水  
 除草・散水については、予定回数にこだわらず適宜実施します。  
 特に春季から夏季については、ほぼ毎日実施します。

(イ) 落ち葉等処理  
 落ち葉処理と野外生活者等による糞尿等を含むゴミ清掃は毎日行います。館外清掃作業と中低木や花壇の管理作業は、スタッフと総合管理委託業者が協力して効率的に実施します。外周の落ち葉清掃も時期によって強化をするとともに、道路排水溝の機能維持のため必要に応じて実施します。

(ウ) 植栽・樹木管理  
 樹木の剪定作業は、樹木の種類や大きさなどに応じて適切な施工を実施します。  
 特に、高木剪定作業や、専用薬剤の散布、施肥のタイミングなど、専門的技術を伴う施行が必要となるため、樹木管理を専門とする業者に当該作業を委託します。

■外構・植栽管理計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人力除草												
中低木剪定／刈込												
薬剤散布												
施肥												
落ち葉処理												
高木剪定／刈込												

(4) 外構・植栽

イ 具体的取組内容（実施事項）  
 施設外観は、「施設の良い印象を持ってもらう」大切な要素であるため、正面入り口付近、レストハウス入口付近、南駐車場側の植栽管理を計画的・効率的に行いました。

(ア) 除草・散水  
 暖かくなると雑草が生えてくるので、5月末から除草作業を適宜行いました。また、植物を枯らさないために、日常の清掃や巡回などから状況を確認し、適宜散水を行いました。

(イ) 落ち葉等処理  
 落ち葉処理や野外生活者等による糞尿などのゴミ清掃などは毎日実施しました。館外清掃とともに中低木と花壇の管理作業は、適宜、総合管理委託業者と協力して実施しました。

(ウ) 植栽・樹木管理  
 樹木の剪定作業は、樹木の種類や大きさなどに応じて適切な施工を実施しました。  
 特に、高木剪定作業や、専用薬剤の散布、施肥のタイミングなど、専門的技術を伴う施行が必要となるため、樹木管理を専門とする業者に当該作業を委託して計画通り実施しました。

6 安全管理について

<p>(1) 趣旨</p> <p>横浜市は、2014 年防災計画を「都市型対策」「震災対策」「風水害対策」と 3 部構成で見直しを図り、防災対策を進め、施設の維持管理についても同様に見直しを図られています。これらの変更内容を基に、お客様の「安全・安心な利用」の確保を基本とした「危機管理基本マニュアル」を見直し、市の防災対策に協力していくとともに、施設設備の点検等と併せて各施設の安全管理を強化していきます。</p>													
<p>(2) 具体的取組内容（実施事項）</p> <p>ア 平常時の安全管理</p> <p>横浜文化体育館は、5,000 人規模のイベントが開催される大規模集客施設であるため、安全管理体制の確立は管理運営上の重要課題と捉えており、横浜市や中区役所、伊勢佐木警察署や中消防署とも連絡を密にし、管理体制を万全にします。</p>													
<p>(ア) 安全管理体制</p> <table border="1"> <tr> <td>関係機関との連絡体制</td> <td>横浜文化体育館でのマニュアルを整備するとともに、暴力団対策や近隣の防犯、事件事故対応などに関しては伊勢佐木警察署、消防法の関係からは中消防署と連携を図ります。特に利用される催事によっては、利用状況を事前に情報提供し、必要に応じて応援要員の派遣等を依頼します。また、中区防災連絡協議会の委員として参加し、中区の防災についても積極的に連携を図ります。</td> </tr> <tr> <td>委託業者との連絡体制</td> <td>委託業者との契約時には緊急連携先や緊急出動態勢を確認し、委託業者との安全管理体制を万全にします。常駐委託業者とは、合同で防災訓練を実施するなど、日頃から万が一の有事に備えます。</td> </tr> <tr> <td>閉館後及び休館日の警備体制</td> <td>閉館後及び休館日の警備は、専門性の観点から警備業者へ委託します。機械警備時に火災報知機等により発報があった場合には、警備員が直ちに緊急出動し、発報の停止、原因の確認及び除去などの一次対応をとるとともに、速やかに館長及び消防署等の関係機関へ連絡が入る体制とします。</td> </tr> <tr> <td>時間帯別管理体制</td> <td>毎日の出勤状況に合わせて当日の役割分担を行い、有事の際に素早く対応できるようにします。</td> </tr> <tr> <td>有資格者の配置</td> <td>サポートスタッフ及び委託業者に対しては、応急手当普及員の資格を持つ職員による、AED・CPR の職場内研修を実施し、お客様の安全を確保するための体制を維持します。</td> </tr> <tr> <td>計画的な防災訓練の実施</td> <td>安全管理体制を万全なものとするためにも、適切に消防計画を立て、避難誘導訓練や参集訓練など、定期的実施します。</td> </tr> </table>		関係機関との連絡体制	横浜文化体育館でのマニュアルを整備するとともに、暴力団対策や近隣の防犯、事件事故対応などに関しては伊勢佐木警察署、消防法の関係からは中消防署と連携を図ります。特に利用される催事によっては、利用状況を事前に情報提供し、必要に応じて応援要員の派遣等を依頼します。また、中区防災連絡協議会の委員として参加し、中区の防災についても積極的に連携を図ります。	委託業者との連絡体制	委託業者との契約時には緊急連携先や緊急出動態勢を確認し、委託業者との安全管理体制を万全にします。常駐委託業者とは、合同で防災訓練を実施するなど、日頃から万が一の有事に備えます。	閉館後及び休館日の警備体制	閉館後及び休館日の警備は、専門性の観点から警備業者へ委託します。機械警備時に火災報知機等により発報があった場合には、警備員が直ちに緊急出動し、発報の停止、原因の確認及び除去などの一次対応をとるとともに、速やかに館長及び消防署等の関係機関へ連絡が入る体制とします。	時間帯別管理体制	毎日の出勤状況に合わせて当日の役割分担を行い、有事の際に素早く対応できるようにします。	有資格者の配置	サポートスタッフ及び委託業者に対しては、応急手当普及員の資格を持つ職員による、AED・CPR の職場内研修を実施し、お客様の安全を確保するための体制を維持します。	計画的な防災訓練の実施	安全管理体制を万全なものとするためにも、適切に消防計画を立て、避難誘導訓練や参集訓練など、定期的実施します。
関係機関との連絡体制	横浜文化体育館でのマニュアルを整備するとともに、暴力団対策や近隣の防犯、事件事故対応などに関しては伊勢佐木警察署、消防法の関係からは中消防署と連携を図ります。特に利用される催事によっては、利用状況を事前に情報提供し、必要に応じて応援要員の派遣等を依頼します。また、中区防災連絡協議会の委員として参加し、中区の防災についても積極的に連携を図ります。												
委託業者との連絡体制	委託業者との契約時には緊急連携先や緊急出動態勢を確認し、委託業者との安全管理体制を万全にします。常駐委託業者とは、合同で防災訓練を実施するなど、日頃から万が一の有事に備えます。												
閉館後及び休館日の警備体制	閉館後及び休館日の警備は、専門性の観点から警備業者へ委託します。機械警備時に火災報知機等により発報があった場合には、警備員が直ちに緊急出動し、発報の停止、原因の確認及び除去などの一次対応をとるとともに、速やかに館長及び消防署等の関係機関へ連絡が入る体制とします。												
時間帯別管理体制	毎日の出勤状況に合わせて当日の役割分担を行い、有事の際に素早く対応できるようにします。												
有資格者の配置	サポートスタッフ及び委託業者に対しては、応急手当普及員の資格を持つ職員による、AED・CPR の職場内研修を実施し、お客様の安全を確保するための体制を維持します。												
計画的な防災訓練の実施	安全管理体制を万全なものとするためにも、適切に消防計画を立て、避難誘導訓練や参集訓練など、定期的実施します。												
<p>(イ) マニュアルの整備</p> <table border="1"> <tr> <td>危機管理基本マニュアルの整備</td> <td>お客様の安全・安心を確保する責務を果たすため、日ごろからこのマニュアルに基づいて、安全第一を念頭に行動していきます。</td> </tr> <tr> <td>施設に即した危機管理マニュアルの整備</td> <td>施設の実情に即した「横浜文化体育館 危機管理マニュアル」を作成し、職員及び委託業者とともに内容を共有し、いついかなる時にでも対応できるように、危機管理体制を確立していきます。</td> </tr> </table>		危機管理基本マニュアルの整備	お客様の安全・安心を確保する責務を果たすため、日ごろからこのマニュアルに基づいて、安全第一を念頭に行動していきます。	施設に即した危機管理マニュアルの整備	施設の実情に即した「横浜文化体育館 危機管理マニュアル」を作成し、職員及び委託業者とともに内容を共有し、いついかなる時にでも対応できるように、危機管理体制を確立していきます。								
危機管理基本マニュアルの整備	お客様の安全・安心を確保する責務を果たすため、日ごろからこのマニュアルに基づいて、安全第一を念頭に行動していきます。												
施設に即した危機管理マニュアルの整備	施設の実情に即した「横浜文化体育館 危機管理マニュアル」を作成し、職員及び委託業者とともに内容を共有し、いついかなる時にでも対応できるように、危機管理体制を確立していきます。												

6 安全管理について

<p>(2) 具体的取組内容（実施事項）</p> <p>ア 平常時の安全管理</p> <p>(ア) 安全管理体制</p> <table border="1"> <tr> <td>関係機関との連絡体制</td> <td>横浜文化体育館でのマニュアルを整備するとともに、暴力団対策や近隣の防犯、事件事故対応などに関しては伊勢佐木警察署、消防法の関係からは中消防署と連携を図りました。特に利用される催事によっては、利用状況を事前に情報提供し、必要に応じて応援要員の派遣等を依頼しました。また、中区防災連絡協議会の委員として参加し、中区の防災についても積極的に連携を図りました。</td> </tr> <tr> <td>委託業者との連絡体制</td> <td>委託業者との契約時には緊急連携先や緊急出動態勢を確認し、委託業者との安全管理体制を万全にしました。常駐委託業者とは、合同で防災訓練を実施するなど、日頃から万が一の有事に備えました。</td> </tr> <tr> <td>閉館後及び休館日の警備体制</td> <td>閉館後及び休館日の警備は、警備業者へ委託しました。機械警備時に火災報知機等により発報があった場合には、警備員が直ちに緊急出動し、発報の停止、原因の確認及び除去などの一次対応をとるとともに、速やかに館長及び消防署等の関係機関へ連絡が入る体制としました。</td> </tr> <tr> <td>時間帯別管理体制</td> <td>毎日の出勤状況に合わせて当日の役割分担を行い、有事の際に素早く対応できるようにしました。</td> </tr> <tr> <td>有資格者の配置</td> <td>サポートスタッフ及び委託業者に対しては、応急手当普及員の資格を持つ職員による、AED・CPR の職場内研修を実施し、お客様の安全を確保するための体制を維持しました。</td> </tr> <tr> <td>計画的な防災訓練の実施</td> <td>安全管理体制を万全なものとするためにも、適切に消防計画を立て、避難誘導訓練や参集訓練など、定期的実施しました。</td> </tr> </table>		関係機関との連絡体制	横浜文化体育館でのマニュアルを整備するとともに、暴力団対策や近隣の防犯、事件事故対応などに関しては伊勢佐木警察署、消防法の関係からは中消防署と連携を図りました。特に利用される催事によっては、利用状況を事前に情報提供し、必要に応じて応援要員の派遣等を依頼しました。また、中区防災連絡協議会の委員として参加し、中区の防災についても積極的に連携を図りました。	委託業者との連絡体制	委託業者との契約時には緊急連携先や緊急出動態勢を確認し、委託業者との安全管理体制を万全にしました。常駐委託業者とは、合同で防災訓練を実施するなど、日頃から万が一の有事に備えました。	閉館後及び休館日の警備体制	閉館後及び休館日の警備は、警備業者へ委託しました。機械警備時に火災報知機等により発報があった場合には、警備員が直ちに緊急出動し、発報の停止、原因の確認及び除去などの一次対応をとるとともに、速やかに館長及び消防署等の関係機関へ連絡が入る体制としました。	時間帯別管理体制	毎日の出勤状況に合わせて当日の役割分担を行い、有事の際に素早く対応できるようにしました。	有資格者の配置	サポートスタッフ及び委託業者に対しては、応急手当普及員の資格を持つ職員による、AED・CPR の職場内研修を実施し、お客様の安全を確保するための体制を維持しました。	計画的な防災訓練の実施	安全管理体制を万全なものとするためにも、適切に消防計画を立て、避難誘導訓練や参集訓練など、定期的実施しました。
関係機関との連絡体制	横浜文化体育館でのマニュアルを整備するとともに、暴力団対策や近隣の防犯、事件事故対応などに関しては伊勢佐木警察署、消防法の関係からは中消防署と連携を図りました。特に利用される催事によっては、利用状況を事前に情報提供し、必要に応じて応援要員の派遣等を依頼しました。また、中区防災連絡協議会の委員として参加し、中区の防災についても積極的に連携を図りました。												
委託業者との連絡体制	委託業者との契約時には緊急連携先や緊急出動態勢を確認し、委託業者との安全管理体制を万全にしました。常駐委託業者とは、合同で防災訓練を実施するなど、日頃から万が一の有事に備えました。												
閉館後及び休館日の警備体制	閉館後及び休館日の警備は、警備業者へ委託しました。機械警備時に火災報知機等により発報があった場合には、警備員が直ちに緊急出動し、発報の停止、原因の確認及び除去などの一次対応をとるとともに、速やかに館長及び消防署等の関係機関へ連絡が入る体制としました。												
時間帯別管理体制	毎日の出勤状況に合わせて当日の役割分担を行い、有事の際に素早く対応できるようにしました。												
有資格者の配置	サポートスタッフ及び委託業者に対しては、応急手当普及員の資格を持つ職員による、AED・CPR の職場内研修を実施し、お客様の安全を確保するための体制を維持しました。												
計画的な防災訓練の実施	安全管理体制を万全なものとするためにも、適切に消防計画を立て、避難誘導訓練や参集訓練など、定期的実施しました。												
<p>(イ) マニュアルの整備</p> <table border="1"> <tr> <td>危機管理基本マニュアルの整備</td> <td>お客様の安全・安心を確保する責務を果たすため、日ごろからこのマニュアルに基づいて、安全第一を念頭にしました。</td> </tr> <tr> <td>施設に即した危機管理マニュアルの整備</td> <td>施設の実情に即した「横浜文化体育館 危機管理マニュアル」「災害対策マニュアル」を作成し、職員及び委託業者とともに内容を共有し、いついかなる時にでも対応できるように、危機管理体制を確立しました。</td> </tr> </table>		危機管理基本マニュアルの整備	お客様の安全・安心を確保する責務を果たすため、日ごろからこのマニュアルに基づいて、安全第一を念頭にしました。	施設に即した危機管理マニュアルの整備	施設の実情に即した「横浜文化体育館 危機管理マニュアル」「災害対策マニュアル」を作成し、職員及び委託業者とともに内容を共有し、いついかなる時にでも対応できるように、危機管理体制を確立しました。								
危機管理基本マニュアルの整備	お客様の安全・安心を確保する責務を果たすため、日ごろからこのマニュアルに基づいて、安全第一を念頭にしました。												
施設に即した危機管理マニュアルの整備	施設の実情に即した「横浜文化体育館 危機管理マニュアル」「災害対策マニュアル」を作成し、職員及び委託業者とともに内容を共有し、いついかなる時にでも対応できるように、危機管理体制を確立しました。												

（ウ）施設管理に起因する事故の防止策	
日常点検	毎日 4 回、「施設チェック日報」により館内を巡回点検し、施設・設備の状況や不審物の有無などを確認します。
定期点検	消防設備などの法定点検は、法令等を遵守した業務仕様書に基づいて点検を実施し、不具合箇所は早急に修繕を実施します。 他都市のスポーツ施設で事故があったバスケットゴールやアリーナ床面などは、自主的に点検を実施します。 また、使用した用具の返却の際に、破損等不具合がないかチェックを行い次の利用に備えます。
ヒヤリ・ハット報告	日常の業務において少しでも異状を感じた場合は、速やかに施設・設備を担当する職員に報告する「ヒヤリ・ハット報告」を徹底します。 報告された案件は、必要な応急処置を講じるとともに、週に 1 回開催する職員ミーティングや月に 1 回開催する委託業者を含めた全体ミーティングにおいて情報共有を図り、対応策を検討し、的確な改善を施すことで、安全な施設づくりに役立てます。

## （エ）お客様トラブルの防止策

盗難・盗撮等の対策	開館時は、盗難・盗撮防止の観点から観客席や更衣室まわり等を注意して巡回します。盗撮の恐れがある体操や新体操の大会では、特に注意して巡回します。
貴重品ロッカーの設置	正面入り口ロビーのインフォメーション付近に貴重品ロッカーを引き続き設置し、お客様の貴重品の盗難防止を図ります。
現金回収の委託	現金の盗難を防止するため、現金回収機を設置、現金の回収までを専門の警備会社に委託して行います。
監視員の配置	開館時には、不審者の侵入などに備えるため、正面ロビーに制服着用の監視員を配置し、お客様の安全確保に努めます。
設営・撤去時の職員立会い	催事時の設営・撤去や倉庫からの備品の出し入れ、設営物作成などがある場合には、お客様にけがや事故が発生しないよう、必要に応じて職員が立ち会い、備品の出し入れ方法や安全な運搬導線の案内といった状況に合わせた助言をします。

## （オ）災害・事故等が発生した場合の賠償

施設賠償保険	建物や建築物など、設備構造上の欠陥あるいは管理上の不備などに起因して、お客様に身体的傷害や財物損壊を与えた場合に備え、賠償責任保険に加入します。 <補償内容> 身体障害賠償責任保険 1 億円 財物損壊賠償責任保険 1 億円
スポーツ・レクリエーション傷害保険	スポーツ教室やイベントの際に、参加者並びに指導者の傷害事故等に対応するために、傷害保険に加入します。
顧問弁護士の確保	補償問題などの法的係争が発生した場合に、示談交渉やアドバイスをいただく専門家として顧問弁護士と契約し、円満な解決に向けた対応を万全にします。

## （ウ）施設管理に起因する事故の防止策

日常点検	毎日 4 回、「施設チェック日報」により館内を巡回点検し、施設・設備の状況や不審物の有無などを確認しました。
定期点検	消防設備などの法定点検は、法令等を遵守した業務仕様書に基づいて点検を実施し、不具合箇所は早急に修繕を実施しました。 他都市のスポーツ施設で事故があったバスケットゴールやアリーナ床面などは、自主的に点検を実施しました。 また、使用した用具の返却の際に、破損等不具合がないかチェックを行い次の利用に備えました。
ヒヤリ・ハット報告	日常の業務において少しでも異状を感じた場合は、速やかに施設・設備を担当する職員に報告する「ヒヤリ・ハット報告」を徹底しました。 報告された案件は、必要な応急処置を講じるとともに、週に 1 回開催する職員ミーティングや月に 1 回開催する委託業者を含めた全体ミーティングにおいて情報共有を図り、対応策を検討し、的確な改善を施すことで、安全な施設づくりに役立てました。

## （エ）お客様トラブルの防止策

盗難・盗撮等の対策	開館時は、盗難・盗撮防止の観点から観客席や更衣室まわり等を注意して巡回します。盗撮の恐れがある体操や新体操の大会では、特に注意して巡回しました。
貴重品ロッカーの設置	正面入り口ロビーのインフォメーション付近に貴重品ロッカーを引き続き設置し、お客様の貴重品の盗難防止を図りました。
現金回収の委託	現金の盗難を防止するため、現金回収機を設置、現金の回収までを専門の警備会社に委託して行いました。
監視員の配置	開館時には、不審者の侵入などに備えるため、正面ロビーに制服着用の監視員を配置し、お客様の安全確保に努めました。
設営・撤去時の職員立会い	催事時の設営・撤去や倉庫からの備品の出し入れ、設営物作成などがある場合には、お客様にけがや事故が発生しないよう、必要に応じて職員が立ち会い、備品の出し入れ方法や安全な運搬導線の案内といった状況に合わせた助言をしました。

## （オ）災害・事故等が発生した場合の賠償

施設賠償保険	建物や建築物など、設備構造上の欠陥あるいは管理上の不備などに起因して、お客様に身体的傷害や財物損壊を与えた場合に備え、賠償責任保険に加入しました。 <補償内容> 身体障害賠償責任保険 1 億円 財物損壊賠償責任保険 1 億円
スポーツ・レクリエーション傷害保険	スポーツ教室やイベントの際に、参加者並びに指導者の傷害事故等に対応するために、傷害保険に加入しました。
顧問弁護士の確保	補償問題などの法的係争が発生した場合に、示談交渉やアドバイスをいただく専門家として顧問弁護士と契約し、円満な解決に向けた対応を万全にしました。

イ 緊急時の危機管理体制

万が一の事態を想定し、緊急時に即応できる危機管理体制を整備します。

（ア）災害発生時の体制

災害対策（警戒） 本部の設置	台風や大規模地震等による自然災害により、施設に重大な被害が生じた場合は、お客様の安全確保を第一に行動し、「危機管理基本マニュアル」に基づき横浜市体育協会本部に災害対策（警戒）本部を設け、施設への災害応急対策に対する支援体制を万全にします。
自衛消防隊組織	横浜文化体育館自衛消防隊組織を活用して、お客様の安全確保を第一に、避難誘導及び応急救護などの安全確保のための活動を迅速かつ的確に実施します。 また、初期消火 や立入り禁止措置などの対応により、二次被害を防止します。
情報収集	台風、ゲリラ豪雨、地震警報など、危機管理に関する情報は、横浜市防災情報ホームページなどのインターネットやテレビ・ラジオ等により情報収集します。収集した情報は、館内放送や掲示物などで情報提供を行い、お客様の安全確保を図ります。

（イ）災害発生時の対応

火災や地震、風水害といった自然災害が発生した場合は、職員・委託業者全員でお客様の安全確保を最優先に、迅速に対応します。

また、非常放送設備により、情報及び注意事項をお客様に呼びかけ、お客様への被害を最小限に押さえます。

火災発生時の 行動	火災発生時は消火活動、避難誘導などお客様の安全確保を最優先に迅速に対応します。
地震発生時の 行動	震度 3 以上の地震が発生した場合、職員・委託業者全員で施設・設備等の点検を実施します。 さらに、震度 4 以上の場合は、お客様の安全確保と避難誘導を行うとともに、地震対応フローを基本に対応します。
風水害発生時 の行動	暴風や大雨などの警報が発令された場合、非常放送設備を使用し、お客様へ一斉放送を入れ注意を促します。浸水等、風水害発生時には、職員・委託業者全員でお客様の避難誘導や施設・設備の応急処置にあたります。

（ウ）荒天時などにおける対応

大型台風などの接近が予想される場合、早急に大会・イベント開催の可否を主催者と協議し対応します。大会・イベントが中止の場合は、参加者への周知を依頼するとともに、横浜文化体育館ホームページなどでも中止する旨の記事を掲載し、情報提供を行います。

大会の中止や教室などの開催の可否については、関係者への連絡とともに遅延なく横浜市へ報告します。

イ 緊急時の危機管理体制

万が一の事態を想定し、緊急時に即応できる危機管理体制を整備しました。

（ア）災害発生時の体制

災害対策（警戒） 本部の設置	台風や大規模地震等による自然災害により、施設に重大な被害が生じた場合は、お客様の安全確保を第一に行動し、「危機管理基本マニュアル」に基づき横浜市体育協会本部に災害対策（警戒）本部を設け、施設への災害応急対策に対する支援体制を万全にしました。
自衛消防隊組織	横浜文化体育館自衛消防隊組織を活用して、お客様の安全確保を第一に、避難誘導及び応急救護などの安全確保のための活動を迅速かつ的確に実施する訓練を行いました。 また、初期消火 や立入り禁止措置などの対応により、二次被害を防止する訓練を行いました。
情報収集	台風、ゲリラ豪雨、地震警報など、危機管理に関する情報は、横浜市防災情報ホームページなどのインターネットやテレビ・ラジオ等により情報収集する訓練を行いました。収集した情報は、館内放送や掲示物などで情報提供を行い、お客様の安全確保を図る訓練を行いました。

（イ）災害発生時の対応

災害発生に備え、防災訓練を実施しました。

火災発生時の 行動	火災発生時の消火活動、避難誘導などお客様の安全確保を最優先に迅速に対応する訓練を行いました。
地震発生時の 行動	震度 3 以上の地震が発生した場合、職員・委託業者全員で施設・設備等の点検を実施する訓練を行いました。 さらに、震度 4 以上の場合は、お客様の安全確保と避難誘導を行うとともに、地震対応フローを基本に対応する訓練を行いました。
風水害発生時 の行動	暴風や大雨などの警報が発令された場合、非常放送設備を使用し、お客様へ一斉放送を入れ注意を促す訓練を行いました。浸水等、風水害発生時には、職員・委託業者全員でお客様の避難誘導や施設・設備の応急処置にあたる訓練を行いました。

（ウ）荒天時などにおける対応

大型台風などの接近が予想される場合、早急に大会・イベント開催の可否を主催者と協議し対応しました。大会・イベントが中止の場合は、参加者への周知を依頼するとともに、横浜文化体育館でも中止の情報提供を行いました。

関係者への連絡とともに横浜市へ報告しました。



(エ) 事件・事故発生時の対応

お客様に事故や怪我が発生した場合は、職員が発生現場に急行し「応急処置マニュアル」に沿って状況把握を行うとともに、お客様の救助、保護を最優先とした応急活動を行います。

急病人及び負傷者の対応	急病人や負傷者が発生した場合は、職員が即時に現場に急行し、状況を確認します。緊急を要する場合は、消防署（119 番）に連絡し、救急隊に引き継ぐまでは、職員による RICE 処置、AED の装着と作動、CPR（心肺蘇生法）を実施するなどの応急救護を実施します。
軽症者の対応	軽症者がいる場合は、事故現場近くの安全な場所又は体育館内の救護室内で応急処置を行います。また、お客様の容体によっては、近隣病院を紹介し受診を勧めるなど、お客様を第一に考え行動します。

(オ) 催事開催時の体制

催事に合わせた避難経路等の確保	事前打ち合わせで、主催者より提出された催事計画、警備計画、消防計画を確認し、避難誘導路の確保、誘導員の配置、演出の安全性等の確認を行います。 特に混雑が予想される催事では、退場時の混乱を避けるため、南北 8 箇所の非常口を開放するなど柔軟な対応を行います。
警備活動支援	催事の規模に合わせて、館内巡回のサポートスタッフと事務室待機の管理運営スタッフを増員し、主催者の警備活動を支援します。 特に注目を集める国際的なスポーツ大会などは、テロ活動等の標的となる恐れがあるため、事前に伊勢佐木警察署・中消防署との綿密な連絡調整を実施します。主催者に対しては、必要に応じ、入場者に対する持ち物検査の強化や物品管理の徹底などを要請します。
催事終了後の対応	催事終了後は、お客様に安全にお帰りいただくため、導線に荷物などが置かれ、通行の妨げになっていないかなどの確認を行い、主催者とともに万全の態勢でお客様をお見送りします。設営物の撤去や備品を倉庫へ戻す際にも、安全に作業が行われるよう主催者に対し、的確な助言をします。

(エ) 事件・事故発生時の対応

お客様に事故や怪我が発生した場合は、職員が発生現場に急行し「応急処置マニュアル」に沿って状況把握を行うとともに、お客様の救助、保護を最優先とした応急活動を行いました。

急病人及び負傷者の対応	急病人や負傷者が発生した場合は、職員が即時に現場に急行し、状況を確認し、緊急を要する場合は、消防署（119 番）に連絡し、救急隊に引き継ぐまでは、職員による RICE 処置、AED の装着と作動、CPR（心肺蘇生法）を実施するなどの応急救護を実施する訓練を行いました。
軽症者の対応	軽症者がいる場合は、事故現場近くの安全な場所又は体育館内の救護室内で応急処置を行いました。また、お客様の容体によっては、近隣病院を紹介し受診を勧めるなど、お客様を第一に考え行動しました。

(オ) 催事開催時の体制

催事に合わせた避難経路等の確保	事前打ち合わせで、主催者より提出された催事計画、警備計画、消防計画を確認し、避難誘導路の確保、誘導員の配置、演出の安全性等の確認を行いました。 特に混雑が予想される催事では、退場時の混乱を避けるため、南北 8 箇所の非常口を開放するなど柔軟な対応を行いました。
警備活動支援	催事の規模に合わせて、館内巡回のサポートスタッフと事務室待機の管理運営スタッフを増員し、主催者の警備活動を支援しました。 特に警備を要する要人が来館する大会などでは、テロ活動等の標的となる恐れがあるため、事前に伊勢佐木警察署・中消防署との綿密な連絡調整を実施しました。主催者に対しては、必要に応じ、入場者に対する持ち物検査の強化や物品管理の徹底などを要請しました。
催事終了後の対応	催事終了後は、お客様に安全にお帰りいただくため、導線に荷物などが置かれ、通行の妨げになっていないかなどの確認を行い、主催者とともに万全の態勢でお客様をお見送りしました。設営物の撤去や備品を倉庫へ戻す際にも、安全に作業が行われるよう主催者に対し、的確な助言をしました。

ウ 変化する社会環境に対応する危機管理体制	
(ア) 無線・情報通信技術を活用した危機管理体制	
監視カメラとモニター	正面入り口ロビー、外部・内部からの出入り口となる各ゲート、アリーナ内、平沼レストハウス下駐車場、レストハウス 2 階廊下に監視カメラを設置し、事務室内モニターでチェックし、事務室からでも安全確認ができるようにしています。
トランシーバー	職員及び委託業者は、トランシーバーを常に携帯することで、異常や不具合を発見した場合に速やかに情報が伝わるようにします。
インターフォンとオートロック	事務所への入り口となる北 2 ゲートは、オートロックによる施錠をしています。そのため、カメラ付きインターフォンを使用し、事務所で相手と要件を確認したのち開場することで、安全を担保します。
(イ) 安全管理機器を活用した危機管理体制	
AED(自動体外式除細動器)の設置及び点検	横浜文化体育館事務室及び平沼記念レストハウス事務室前に AED を設置します。また、有事の際に AED が利用できるよう、職員による点検を毎日実施します。
(ウ) 最新動向に対応した危機管理体制	
インフルエンザ・ノロウイルスなどの感染症対策	施設内での感染拡大防止のため、マスクや手洗い消毒液を施設入口付近と事務室内に設置します。併せて、施設内にうがいや手洗いを慣行する掲示をするなど、啓発活動も行います。
PM2.5、光化学スモッグなどの対応	注意報・警報が発令された場合、催事時には主催者へ、教室開催時には指導者に伝達し、お客様への注意喚起を促します。
エ 横浜市防災計画に則った対応	
(ア) 物資集配拠点としての機能	
大地震災害や大規模火災などが発生した場合には、横浜市防災計画における物資集配拠点としての機能が果たせるよう、日ごろから館内の整理整頓、導線の確保などに努めます。	
(イ) 帰宅困難者一時待避所	
災害時に公共交通機関が止まった場合は、帰宅困難者の待避所として受け入れるため、災害用備品を備蓄します。	
また、一時待避所として有機的な施設となるよう、緊急時飲料提供ベンダーの設置、分かりやすい案内表示の設置、紙やペンなど消耗品の提供など、現場に即した協力を実施します。	

(ア) 無線・情報通信技術を活用した危機管理体制	
監視カメラとモニター	正面入り口ロビー、外部・内部からの出入り口となる各ゲート、アリーナ内、平沼レストハウス下駐車場、レストハウス 2 階廊下に監視カメラを設置し、事務室内モニターでチェックし、事務室からでも安全確認ができるようにしました。
トランシーバー	職員及び委託業者は、トランシーバーを常に携帯することで、異常や不具合を発見した場合に速やかに情報が伝わるようにしました。
インターフォンとオートロック	事務所への入り口となる北 2 ゲートは、オートロックによる施錠をしました。そのため、カメラ付きインターフォンを使用し、事務所で相手と要件を確認したのち開場することで、安全を担保しました。
(イ) 安全管理機器を活用した危機管理体制	
AED(自動体外式除細動器)の設置及び点検	横浜文化体育館事務室及び平沼記念レストハウス事務室前に AED を設置しました。また、有事の際に AED が利用できるよう、職員による点検を毎日実施しました。
(ウ) 最新動向に対応した危機管理体制	
インフルエンザ・ノロウイルスなどの感染症対策	施設内での感染拡大防止のため、手洗い消毒液を施設入口付近と事務室内に設置しました。併せて、施設内にうがいや手洗いを慣行する掲示をするなど、啓発活動も行いました。
PM2.5、光化学スモッグなどの対応	注意報・警報が発令された場合、催事時には主催者へ、教室開催時には指導者に伝達し、お客様への注意喚起を促しました。
エ 横浜市防災計画に則った対応	
(ア) 物資集配拠点としての機能	
大地震災害や大規模火災などが発生した場合には、横浜市防災計画における物資集配拠点としての機能が果たせるよう、日ごろから館内の整理整頓、導線の確保などに努めました。	
(イ) 帰宅困難者一時待避所	
災害時に公共交通機関が止まった場合は、帰宅困難者の待避所として受け入れるため、災害用備品を備蓄しました。	
また、一時待避所として有機的な施設となるよう、緊急時飲料提供ベンダーの設置、分かりやすい案内表示の設置をしています。	

## 7 地域との協力について

## (1) 趣旨

横浜文化体育館は、一層地域に愛される施設としていくために、今以上に地域に貢献し、地域のスポーツ活動等の支援、近隣施設等との協働による地域活性化を進め、地域とともに発展する施設運営を行います。

## (2) 具体的取組内容（実施事項）

ア 地域に開かれた施設運営

## (ア) 地元町内会への参加

地元の「埋地七ヶ町連合町内会」に加入し、地域社会の一員として地域活動に積極的に参加し、地域の安全対策や地活性化に貢献します。

## (イ) 地域に愛される施設として

日ごろの地域からのご支援に報いるために、地元住民の方々に横浜文化体育館により馴染んでいただくための「文体 FUN ウォーキング」を主催し、地域におけるウォーキング事業を進めていくほか、各種ウォーキングイベント事業での拠点としての協力を進めていきます。

イ 地域の活性化を目指した連携

## (ア) 地域活動への参画

横浜文化体育館では、地域活動でスポーツ指導等の講師派遣などの相談を承り、当館職員をはじめとする市体育協会の職員や、市体育協会が運営するスポーツ人材活用システムの登録者、近隣の青少年野外活動センターでのボランティア派遣事業と連動し、事業協力を積極的に行います。

## (イ) 地域の犯罪防止への協力

地元警察及び地元自治会などが防犯対策会議やパトロールを実施される場合は、進んで参加する他、「子ども 110 番の家」等の緊急拠点として活用してもらえるようにしていきます。

## (ウ) 地域イベントへの協力

横浜文化体育館周囲において、毎年 9 月に盛大に行われる「お三の宮大祭」関係者や参加者の休憩場所や救護所などの拠点として活用してもらえるようにしていきます。

## (エ) 地元商店等との互惠関係

横浜の街を楽しみたいとご希望されるお客様の声に応え、横浜中華街や当館周辺の地元商店街（「伊勢佐木モール」や「元町商店街」など）と連携し、各商店街のイベント告知やショッピングマップなどの掲示や配布を行います。

## 7 地域との協力について

## (2) 具体的取組内容（実施事項）

ア 地域に開かれた施設運営

## (ア) 地元町内会への参加

地元の「埋地七ヶ町連合町内会」に地域社会の一員として地域活動に積極的に参加し、地域の安全対策や地域活性化に貢献しています。

## (イ) 地域に愛される施設として

日ごろの地域からのご支援に報いるために、地元住民の方々に横浜文化体育館により馴染んでいただくための市民還元イベントとして「文体 FUN ウォーキング」を主催し、地域におけるウォーキング事業を進めたほか、中区のウォーキングイベント事業での拠点としての協力を進めていきました。

イ 地域の活性化を目指した連携

## (ア) 地域活動への参画

横浜文化体育館では、地域活動でスポーツ指導等の講師派遣などの相談を承り、横浜市体育協会加盟団体の指導者をご案内するなど、事業協力を行いました。

## (イ) 地域の犯罪防止への協力

横浜文化体育館の護身術教室において「暮らし安全指導員」による防犯教室（座学）を併せて行い、防犯意識の啓発を進めました。

また、ご利用されるお客様への支援の一環として、近隣のホテルや当館駐車場が満車となった場合に備え、近隣駐車場と連携、ご案内するなど、地域協力による利便性向上を図っていきます。

#### ウ 中区役所や近隣施設・団体との協働

##### (ア) 区役所・スポーツセンターとの連携

同じ中区内のスポーツ施設である中スポーツセンターと連携し、中区役所と市体育協会の主催事業である「中区小学校国際なわとび大会」を引き続き実施していくとともに、ほかのスポーツセンターとの連携も進めていきます。

##### (イ) 障害者団体との協働

スポーツ教室やスポーツ・レクリエーションフェスティバルなどイベント開催に併せて、近隣の障害者団体施設で製造するパンや菓子の販売コーナーを設け、地域の障害者の活躍を支援します。

#### エ 地域のスポーツ団体等との協働

##### (ア) 総合型地域スポーツクラブとの連携

中区内の総合型地域スポーツクラブを中心に連携を強化し、平沼記念レストハウスなどをクラブ活動の拠点として利用を促していきます。イベント開催時は、各クラブの活動紹介や会員募集の機会を設けるなど、諸活動を積極的に支援していきます。

##### (イ) ヨコハマさわやかスポーツの普及活動支援

中区の「ヨコハマさわやかスポーツ」の普及活動を支援し、当館でのイベント開催時においてさわやかスポーツコーナーを設け、参加者に楽しんでもらうなど、普及活動を後押しします。

##### (ウ) 地域保育ボランティア団体との協働

託児事業は、公共施設などで託児の受託実績を有する近隣の保育ボランティア団体からスタッフの派遣を依頼して実施します。

##### (エ) 中区「寄りそい型学習」の会場協力

中区役所が平成 20 年から行っている「寄り添い型学習等支援事業」について、平沼記念レストハウスを会場として協力します。

#### オ 次世代育成支援

##### (ア) 近隣学校による利用促進とインターンシップの受入れ

近隣の大学の卒業式など、学校行事関係の会場として施設の利用を促進します。

また、生徒・学生の将来の職業選択や自らの専攻を活かすためのインターンシップの受け入れに協力します。

##### (ウ) 地域イベントへの協力

横浜文化体育館周囲において、毎年 9 月に盛大に行われる「お三の宮大祭」関係者や参加者の休憩場所や救護所などの拠点として活用してもらえよう、町内会の会合でご案内しました。

##### (エ) 地元商店等との互惠関係

横浜の街を楽しみたいとご希望されるお客様の声に応え、横浜中華街のショップマップの配布を行いました。

また、ご利用されるお客様への支援の一環として、近隣のホテルや当館駐車場が満車となった場合に備え、近隣駐車場情報をご案内するなど、利便性向上を図りました。

#### ウ 中区役所や近隣施設・団体との協働

##### (ア) 中区役所との連携

毎年秋に横浜文化体育館において実施される「中区ウォーク&健康フェスティバル」について、市体育協会地域連携担当とともに、運営協力を行いました。

##### (イ) 中スポーツセンターとの連携

同じ中区内のスポーツ施設である中スポーツセンターと連携し、中区役所と市体育協会の主催事業である「中区小学校国際なわとび大会」を引き続き実施しました。ほかのスポーツセンターとの教室広報の連携も行いました。

##### (ウ) 障害者団体との協働

スポーツ教室などイベント開催に併せて、近隣の障害者団体施設で製造するパンや菓子の販売コーナーを設け、地域の障害者の活躍を支援しました。

#### エ 地域のスポーツ団体等との協働

##### (ア) 総合型地域スポーツクラブとの連携

中区内の総合型地域スポーツクラブ活動の拠点として利用を促すため、Y S C C との打ち合わせを行いました。

##### (イ) ヨコハマさわやかスポーツの普及活動支援

中区の「ヨコハマさわやかスポーツ」の普及活動を支援し、当館でのイベント開催時においてさわやかスポーツコーナーを設け、参加者に楽しんでもらうなど、普及活動を後押ししました。

(イ) 地元小・中学校の社会科見学の受入れ

横浜文化体育館の歴史を知る体験学習の場として、近隣の学校等による社会科見学（施設見学）の受け入れを積極的に行います。

(ウ) 地域保育ボランティア団体との協働

託児事業は、公共施設などで託児の受託実績を有する近隣の保育ボランティア団体からスタッフの派遣を依頼して実施しました。

(エ) 中区「寄りそい型学習」の会場協力

中区役所が平成 20 年から行っている「寄り添い型学習等支援事業」について、平沼記念レストハウスを会場として協力しました。

オ 次世代育成支援

(ア) 近隣学校による利用促進とインターンシップの受入れ

近隣の大学の卒業式など、学校行事関係や部活動の会場として施設の利用を促進しました。

(イ) 地元小・中学校の社会科見学の受入れ

横浜文化体育館の歴史を知る体験学習の場として、近隣の学校等による社会科見学（施設見学）の受け入れを行いました。

## 8 モニタリング計画について

## 8 モニタリングについて

### (1) 趣旨

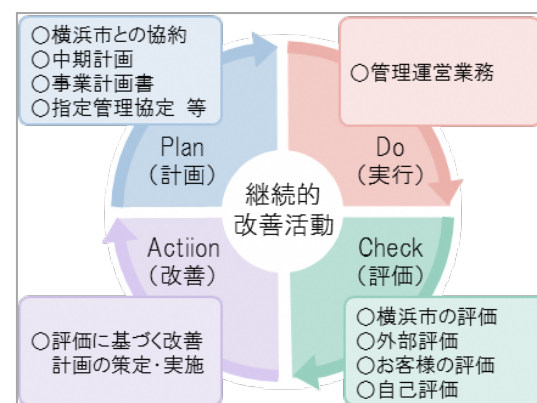
横浜市の指定管理者制度運用におけるモニタリングについては、横浜市指定管理者制度運用ガイドライン【第 7 版】にて、「施設の管理運営の水準等について、日常的・継続的に確認を実施すること」と明示されています。

また、評価とは、「施設の管理運営の水準等について、日常のモニタリングプロセスとは別に、一定の方法・様式を定めて、定期的に、協定に対する達成状況等を測定すること」とされているため、この考え方に沿ったモニタリングシステムを構築します。

#### ア PDCA サイクルマネジメントシステム

事業内容を継続的に改善するために、PDCA サイクルに基づくマネジメントシステムを構築します。

モニタリングについては、「C (Check : 評価) の役割を担うプロセスと位置づけ、管理運営状況を向上させるための改善 (Action) に繋がります。モニタリングには多様なチャンネルを活用します。



#### イ モニタリング体制

横浜文化体育館の設置目的や協定書・仕様書（業務の基準）を踏まえ、運営上の課題等を発見し、施設の管理運営にフィードバックし、施設の管理運営状況を向上させることを目的に、「横浜市の評価」「外部評価」「自己評価」の三つの項目を基礎としてモニタリングを実施します。

### (2) 具体的取組内容（実施事項）

#### ア 横浜市による評価

##### (ア) システム化による効果的な管理運営状況の把握と分析

公益法人会計システムにより、各施設とオンラインでの会計処理を行うことで、経理業務の効率化と正確性を確保します。また、横浜文化体育館の予算執行状況については、オンラインによって市体育協会本部の施設経営部と経理課が随時確認するとともに月に一度局・部長会で報告されます。その結果を、四半期に一度横浜市に報告します。

##### (イ) 利用統計システムによる利用状況の把握と分析

市体育協会が独自に開発した利用統計システムを導入し、利用状況（人数、コマ数、収納金額）を正確に把握し、利用の調整や収入の状況を確認し、団体利用の利用率が高いコマには教室事業を設定しないなど、バランスのとれた利用に反映させます。

また、横浜市への正確な報告にも繋がります。

### (2) 具体的取組内容（実施事項）

#### ア 横浜市による評価

##### (ア) システム化による効果的な管理運営状況の把握と分析

公益法人会計システムにより、各施設とオンラインでの会計処理を行うことで、経理業務の効率化と正確性を確保しました。また、横浜文化体育館の予算執行状況については、オンラインによって市体育協会本部の施設経営部と経理課が随時確認するとともに月に一度局・部長会で報告されました。その結果を、四半期に一度横浜市に報告しました。

##### (イ) 利用統計システムによる利用状況の把握と分析

市体育協会が独自に開発した利用統計システムを導入し、利用状況（人数、コマ数、収納金額）を正確に把握し、利用の調整や収入の状況を確認し、団体利用の利用率が高いコマには教室事業を設定しないなど、バランスのとれた利用に反映させました。

また、横浜市への正確な報告にも繋がりました。

（ウ）横浜市への確実な報告

モニタリングの実施内容や結果については、いただいたご意見や苦情などの内容やその対応内容と併せて、月次・四半期・年間の各事業報告にて横浜市に報告します。

ただし、緊急性や特別に必要と認められる内容のものについては、適宜速やかに報告します。

イ 外部評価（ア）指定管理者評価委員会の評価とその反映

平成 26 年 3 月に横浜市が実施する指定管理者評価委員会を受審し、業務改善に関する様々な意見やアドバイスをいただきました。社会や行政の意向等を理解し業務改善に励み、よりよい施設運営を行います。

（イ）公認会計士による会計監査

横浜文化体育館を含む市体育協会の経理処理については、公認会計士による外部監査（会計監査等）を年 4 回（15 日程度）実施し、公正性、公益性を確保します。

（ウ）利用調整会議

横浜文化体育館利用調整会議は、適正な優先利用と設置目的に応じた利用促進のために、年 1 回開催し、学識経験者や市内スポーツ団体の代表者を委員として、特定団体による優先利用などの偏りが無い、公平な目で見えていただくとともに、利用に関するご意見をいただきます。

ウ 自己評価（セルフモニタリング）（ア）自己評価a 月例ミーティングによる情報の共有

モニタリングの結果として改善すべき事項が整理された内容は、全てのスタッフが理解することが必要です。外部の教室指導者や業務委託先従業員に対しても、必要に応じて振り返りや改善内容を教示し、当館全体で業務改善が図られる体制を構築します。

b 事業評価会による状況・課題の共有

横浜文化体育館では、四半期に一度、館長を中心にした常勤職員全員で事業評価会を実施します。この評価会は、利用者数や収入実績の目標達成状況の確認やお客様からのご意見内容等を踏まえた業務評価を行い、課題を共有し改善に繋げる仕組みとし、事業計画の進捗管理なども行います。

c 内部監査

市体育協会内部監査要綱に基づく監査を毎年定期的実施します。この監査により業務の点検及び改善についての提言を受け、業務の適正化・効率化を図ります。

（ウ）横浜市への確実な報告

モニタリングの実施内容や結果については、いただいたご意見や苦情などの内容やその対応内容と併せて、月次・四半期・年間の各事業報告にて横浜市に報告しました。

イ 外部評価（ア）指定管理者評価委員会の評価とその反映

平成 26 年 3 月に横浜市が実施する指定管理者評価委員会を受審し、業務改善に関する様々な意見やアドバイスをいただきました。社会や行政の意向等を理解し業務改善に取り組みました。

（イ）公認会計士による会計監査

横浜文化体育館を含む市体育協会の経理処理については、公認会計士による外部監査（会計監査等）を年 4 回（15 日程度）実施し、公正性、公益性を確保しました。

（ウ）利用調整会議

横浜文化体育館利用調整会議は、適正な優先利用と設置目的に応じた利用促進のために、3 月に開催し、学識経験者や市内スポーツ団体の代表者を委員として、特定団体による優先利用などの偏りが無い、公平な目で見えていただくとともに、利用に関するご意見をいただきました。

ウ 自己評価（セルフモニタリング）（ア）自己評価a 月例ミーティングによる情報の共有

モニタリングの結果として改善すべき事項が整理された内容は、全てのスタッフが理解することが必要です。外部の教室指導者や業務委託先従業員に対しても、必要に応じて振り返りや改善内容を教示し、当館全体で業務改善が図られる体制を構築しました。

b 事業評価会による状況・課題の共有

横浜文化体育館では、四半期に一度、館長を中心にした常勤職員全員で事業評価会を実施しました。この評価会は、利用者数や収入実績の目標達成状況の確認やお客様からのご意見内容等を踏まえた業務評価を行い、課題を共有し改善に繋げる仕組みとし、事業計画の進捗管理なども行いました。

c 内部監査

市体育協会内部監査要綱に基づく監査を毎年定期的実施しました。この監査により業務の点検及び改善についての提言を受け、業務の適正化・効率化を図りました。

## （イ）お客様の声と満足度の収集

様々な手法を活用し、お客様からの大切なお意見やご要望を積極的に収集します。

また、いただいたご意見やご要望に対してはお客様の立場で対応します。ご意見箱に寄せられたご意見やご要望には、総括責任者である館長自ら回答し、その内容をご意見箱のそばに掲示します。

## a 利用方法に沿ったご意見の収集方法

利用方法が多岐に渡っているため、利用方法に応じたアンケートを実施し、多様な角度から広くご意見や満足度を収集します。

また、ご意見箱を設置することで、お客様がいつでも直接ご意見を届けられるようにします。回収したアンケート結果や寄せられたご意見を、業務や事業の改善活動のデータとして活用します。

## b お客様の声を傾聴

施設に寄せられる苦情については、お客様の気持ちや立場になり丁寧に対応します。お客様の声を傾聴するための心構えや姿勢、ホスピタリティあふれるサービスの実践方法を学ぶため、接遇研修を実施します。

## c お客様の声を反映する体制

ご意見を施設運営の改善につなげるため、受けた職員が館長に必ず報告、報告された情報は、ミーティングや報告書ファイルなどにより、職員及び委託先スタッフ間で共有します。いただいたご要望や苦情とその対策結果を、総括責任者である館長から 10 日以内に回答し、その内容を施設内に掲示し、再発防止に努めます。

## d お客様への報告

ご要望や苦情とその対策結果を、回答と同時に、その内容を施設内に掲示します。横浜市体育協会ホームページに寄せられたご意見は、10 日以内に回答を返信します。モニタリングの結果については、分析結果を館内に掲示するとともに、ホームページにも公表します。

## （イ）お客様の声と満足度の収集

様々な手法を活用し、お客様からの大切なお意見やご要望を積極的に収集しました。

また、いただいたご意見やご要望に対してはお客様の立場で対応しました。ご意見箱に寄せられたご意見やご要望には、回答するべき投書はありませんでした。

## a 利用方法に沿ったご意見の収集方法

利用方法が多岐に渡っているため、利用方法に応じたアンケートを実施し、多様な角度から広くご意見や満足度を収集しました。

また、ご意見箱を設置することで、お客様がいつでも直接ご意見を届けられるようにしました。回収したアンケート結果や寄せられたご意見を、業務や事業の改善活動のデータとして活用しました。

## b お客様の声を傾聴

施設に寄せられる苦情については、お客様の気持ちや立場になり丁寧に対応しました。お客様の声を傾聴するための心構えや姿勢、ホスピタリティあふれるサービスの実践方法を学ぶため、接遇研修を実施しました。

## c お客様の声を反映する体制

ご意見を施設運営の改善につなげるため、受けた職員が館長に必ず報告、報告された情報は、ミーティングや報告書ファイルなどにより、職員及び委託先スタッフ間で共有しました。

## d お客様への報告

ご要望や苦情とその対策結果を、施設内に掲示しました。横浜市体育協会ホームページに寄せられたご意見は、ありませんでした。

モニタリングの結果については、館内に掲示・公表しました。



9 管理運営経費について

(1) 趣旨  
管理運営経費について、効率的・効果的・計画的に執行していきます。

(2) 平成 29 年度予算

様式11 収支予算書（収入の部）

平成29年4月1日～平成30年3月31日

横浜文化体育館

1 総括表

(1) 指定管理事業

(千円、税込み)

項 目	内 訳	合計金額
指定管理 合計		136,170
利用料金収入		74,610
アリーナ		43,083
トレーニングルーム（スポーツスタジオ）		329
特別会議室		1,165
1号会議室		1,427
2号会議室		1,407
3号会議室		1,349
4号会議室		3,055
付帯設備利用料金		22,795
利用料金収入（駐車場）		16,318
スポーツ教室等事業収入		32,711
文科系教室収入		859
託児事業収入		92
広告業務収入		1,200
その他		10,380

(2) 自主事業

(千円、税込み)

項 目	内 訳	合計金額
自主事業 合計		15,590
スポーツ教室等事業（時間外）		2,481
飲食事業		0
物販事業		6,737
利用料金収入（時間外）		4,327
利用料金収入（駐車場）（時間外）		694
その他		1,351

① 収入について

アリーナ稼働率 90%以上を維持し、興行や有料非興行といった大会やイベント、時間外利用等の自主事業を含めた総収入は2億1千2百万円（税込）となり、2億2千万円（税込）の予算を 3.8%下回りました。

主な収入項目を見ると、興行や大会開催による利用料金収入は、プロレスなどの興行が行われ、予算達成率で 103.6%とすることができました。

しかし、教室事業収入のうち、文科系教室は、予算を 101.5%となりましたが、スポーツ系教室が 83.7%となり、予算を下回りました。

駐車場収入は、自主事業の駐車場収入を含めた合計では、予算に対して 136.5%の達成率となりました。

様式12 収支予算書（支出の部）

平成29年4月1日～平成30年3月31日

横浜文化体育館

1 総括表

(1) 指定管理事業

(千円、税込み)

項目	内 訳	合計金額
指定管理 合計		204,976
人件費		53,977
	・常勤職員報酬 館長 年俸11,047千円 固有職員3名 年俸26,268千円 嘱託職員1名 年俸 4,044千円 ・非常勤職員給与 サポートスタッフ10名 年額=12,618千円	53,977
修繕費		8,560
設備管理費		33,594
保安警備費		977
備品購入費		1,080
消耗品費		2,633
外構・植栽管理費		0
廃棄物処理費		817
広報費		2,592
印刷製本費		22
光熱水費		21,116
燃料費		3
保険料		1,280
使用料・賃借料		13,416
委託料		37,145
謝金		12,242
公租公課費		7,297
旅費		46
会議賄い費		0
通信運搬費		541
支払手数料		324
会費及び負担金		76
事務経費本部分		7,138
その他		100

(2) 自主事業

(千円、税込み)

項目	内 訳	合計金額
自主事業 合計		15,590
	スポーツ教室等事業（時間外）	2,431
	飲食事業	0
	物販事業	1,261
	その他	11,898

③ 支出について

指定管理の部分での支出は、約1億8千8百万円となり、予算に対して92.2%の支出でした。

自主事業を含めた総支出は、約1億9千2百万円なり、予算の87.1%の支出でした。

主な要因としては、電気使用量の削減や入札による電気単価の削減、外構・植栽管理費や、消耗品などの経費節減によるものです。

また、修繕費に関しては予算を下回る結果となりました。

今後も修繕費予算を施設・設備の老朽化に伴う改修・更新費用等に充当し、閉館までのあと3年間を、安全安心に管理運営を行いたいと考えています。

様式3 利用状況表（収入）

平成29年4月1日～平成30年3月31日

横浜文化体育館

作成日 平成30年4月15日

横浜文化体育館本館	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用料金合計	3,726,925	6,060,101	2,911,720	6,130,103	11,456,079	7,750,336	7,894,187	4,960,431	8,158,854	3,949,939	5,777,003	6,042,164	74,817,842
施設利用料	2,438,198	4,173,423	1,659,946	4,872,522	7,431,943	5,095,915	5,561,679	3,512,573	5,615,862	2,365,974	3,688,363	3,662,752	50,079,150
付帯設備料													
附帯設備	963,994	1,483,696	750,308	622,848	1,956,236	1,818,740	1,556,810	1,170,192	1,730,376	863,400	1,207,590	1,735,812	15,860,002
冷暖房	24,000	100,000	424,000	580,000	992,000	440,000	76,000	120,000	252,000	432,000	408,000	252,000	4,100,000
物品販売	152,000	208,000	32,000	32,000	540,000	236,000	236,000	76,000	160,000	100,000	112,000	200,000	2,084,000
駐車場	118,000	51,500	11,000	1,000	533,500	110,000	416,500	42,000	282,000	146,500	326,500	165,000	2,203,500
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	85,917	0	0	0	85,917
トレーニングルーム	30,733	43,482	34,466	21,733	2,400	49,681	47,198	39,666	32,699	42,065	34,550	26,600	405,273
月の内訳													
行事開催（A）	29	30	29	29	30	29	30	29	30	27	27	31	350
施設点検日（工事含）	1	1	1	2	1	1	1	1	4	1	1	0	15
休館日	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0	0	4
利用なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
利用可能日数（B）	29	30	30	29	30	29	30	29	27	27	27	30	347
稼働率（A／B）	100%	100%	97%	100%	100%	100%	100%	100%	111%	100%	100%	103%	101%
利用団体数	121	133	129	118	101	140	141	130	120	116	115	128	1,492
利用人数	27,404	28,825	33,748	37,716	45,940	25,015	30,406	32,472	37,692	23,569	25,810	34,439	383,036

平沼記念レストハウス	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用料金合計	615,400	693,399	663,800	753,965	724,794	753,099	763,496	710,898	547,600	582,699	688,566	639,666	8,137,382
施設利用料	570,900	646,399	614,800	704,465	685,794	705,099	712,996	663,898	503,100	540,699	641,066	599,666	7,588,882
内訳													
特別会議室	63,100	89,000	70,600	114,400	116,000	101,400	99,400	76,400	57,400	74,600	104,600	78,400	1,045,300
1号会議室	96,500	101,733	119,800	126,799	116,398	127,833	123,432	119,266	99,600	87,233	121,600	118,100	1,358,294
2号会議室	107,800	110,600	110,200	121,300	116,600	129,800	126,300	129,400	79,000	98,200	106,900	116,200	1,352,300
3号会議室	87,000	106,900	98,700	117,300	110,300	114,400	130,700	111,500	84,600	93,500	100,800	113,300	1,269,000
4号会議室	216,500	238,166	215,500	224,666	226,496	231,666	233,164	227,332	182,500	187,166	207,166	173,666	2,563,988
付帯設備料	44,500	47,000	49,000	49,500	39,000	48,000	50,500	47,000	44,500	42,000	47,500	40,000	548,500
利用団体数	312	362	334	383	392	394	393	373	300	298	353	325	4,219
利用人数	4,420	5,580	4,308	5,782	6,535	6,153	5,082	5,117	3,320	4,059	4,881	4,958	60,195

合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用料金	4,342,325	6,753,500	3,575,520	6,884,068	12,180,873	8,503,435	8,657,683	5,671,329	8,706,454	4,532,638	6,465,569	6,681,830	82,955,224
利用団体数	433	495	463	501	493	534	534	503	420	414	468	453	5,711
利用人数	31,824	34,405	38,056	43,498	52,475	31,168	35,488	37,589	41,012	27,628	30,691	39,397	443,231

駐車場（車・バイク）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開所日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
自動車駐車場 収入額	1,875,000	1,892,700	2,087,000	2,070,800	1,845,200	2,071,100	1,734,400	1,997,100	1,963,300	1,283,300	1,264,400	2,001,800	22,086,100
バイク駐車場 収入額	52,000	55,300	64,300	72,300	38,300	36,700	68,400	47,900	64,100	35,300	40,000	50,400	625,000
収入合計	1,927,000	1,948,000	2,151,300	2,143,100	1,883,500	2,107,800	1,802,800	2,045,000	2,027,400	1,318,600	1,304,400	2,052,200	22,711,100



様式 5 利用状況表 (コマ)

平成 30 年 1 月 1 日 ~ 平成 30 年 3 月 31 日 開所日数 351 平日日数 234 土曜日数 50 日・祝日数 67 ※点検日・休館日は除く

横浜文化体育館

平成 29 年 4 月 15 日

	利用コマ数							スポーツ利用						文化利用						利用主体												
	コマ数			曜日別内訳				減免状況 (コマ)	平日		土曜		日・祝		小計	平日		土曜		日・祝		小計	区役所	区体協	市体協	市	学校関係	指定管理数	一般サークル	その他	合計	
	利用可能コマ数	不能コマ数	総利用コマ数	平日	土曜	日・祝	一般		減免	一般	減免	一般	減免	一般		減免	一般	減免	一般	減免												
								一般	減免	一般	減免	一般	減免	一般	減免	一般	減免	一般	減免	一般	減免											
アリーナ	早朝	154	211	152	67	34	51	27	45	14	29	3	41	7	139	7	1	0	2	3	0	13	1	1	3	4	24	0	103	16	152	
	A	349	16	329	215	49	65	44	146	18	37	3	48	8	260	40	11	5	4	9	0	69	1	1	4	6	46	71	154	46	329	
	B	349	16	338	223	50	65	43	149	16	38	3	49	7	262	45	13	5	4	9	0	76	1	1	4	8	49	71	158	46	338	
	C	349	16	322	215	49	58	40	138	11	37	1	42	6	235	48	18	8	3	9	1	87	0	0	6	7	45	72	143	49	322	
	深夜	18	347	14	6	6	2	0	3	0	4	0	1	0	8	3	0	2	0	1	0	6	0	0	1	0	0	0	2	11	14	
	小計	1,219	606	1,155	726	188	241	154	481	59	145	10	181	28	904	143	43	20	13	31	1	251	3	3	18	25	164	214	560	168	1,155	
	充足率	—	—	94.7%	93%	98.7%	93.5%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
トレーニングスタジオ	早朝	25	340	20	8	4	8	0	5	0	4	0	7	0	16	3	0	0	0	1	0	4	0	0	2	0	1	0	8	9	20	
	A	349	16	109	90	6	13	0	81	0	6	0	10	0	97	9	0	0	0	3	0	12	0	0	2	1	2	70	17	17	109	
	B	348	17	109	91	7	11	0	81	0	7	0	8	0	96	10	0	0	0	3	0	13	0	0	2	1	3	69	18	16	109	
	C	348	17	95	81	6	8	0	71	0	6	0	7	0	84	10	0	0	0	1	0	11	0	0	2	0	1	60	14	18	95	
	深夜	9	356	4	3	1	0	0	2	0	1	0	0	0	3	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4
	小計	1,079	746	337	273	24	40	0	240	0	24	0	32	0	296	33	0	0	0	8	0	41	0	0	8	2	7	199	57	64	337	
	充足率	—	—	31.2%	37.3%	12.7%	15.9%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
特別会議室	早朝	15	350	15	8	2	5	0	7	0	1	0	5	0	13	1	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	11	4	15	
	A	348	17	108	41	28	39	0	10	0	4	0	9	0	23	31	0	24	0	30	0	85	0	0	0	0	3	0	98	7	108	
	B	348	17	207	132	34	41	0	12	0	5	0	9	0	26	120	0	29	0	32	0	181	0	0	1	0	3	3	193	7	207	
	C	348	17	127	94	11	22	0	10	0	3	0	5	0	18	84	0	8	0	17	0	109	0	0	1	0	0	1	118	7	127	
	深夜	0	365	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小計	1,059	766	457	275	75	107	0	39	0	13	0	28	0	80	236	0	62	0	79	0	377	0	0	2	0	6	4	420	25	457	
	充足率	—	—	43.2%	38.0%	48.7%	50.7%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
1号会議室	早朝	17	348	17	8	2	7	0	7	0	1	0	7	0	15	1	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	13	4	17		
	A	348	17	220	153	20	47	0	27	0	6	0	14	0	47	126	0	14	0	33	0	173	0	0	0	1	4	33	178	4	220	
	B	348	17	290	182	48	60	0	13	0	11	0	19	0	43	169	0	37	0	41	0	247	0	0	1	2	4	32	247	4	290	
	C	348	17	249	164	45	40	0	56	0	25	0	17	0	98	108	0	20	0	23	0	151	0	0	1	0	0	12	231	5	249	
	深夜	0	365	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小計	1,061	764	776	507	115	154	0	103	0	43	0	57	0	203	404	0	72	0	97	0	573	0	0	2	3	8	77	669	17	776	
	充足率	—	—	73.1%	71.1%	75.3%	73.1%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
2号会議室	早朝	19	346	19	9	2	8	0	7	0	1	0	8	0	16	2	0	1	0	0	0	3	0	0	0	0	0	15	4	19		
	A	348	17	190	117	22	51	0	44	0	7	0	19	0	70	73	0	15	0	32	0	120	0	0	0	1	3	2	177	7	190	
	B	348	17	269	164	45	60	0	44	0	13	0	18	0	75	120	0	32	0	42	0	194	0	0	0	2	3	1	256	7	269	
	C	348	17	230	157	41	32	0	54	0	18	0	12	0	84	103	0	23	0	20	0	146	0	0	0	0	0	0	224	6	230	
	深夜	1	364	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小計	1,064	761	708	447	110	151	0	149	0	39	0	57	0	245	298	0	71	0	94	0	463	0	0	0	3	6	3	672	24	708	
	充足率	—	—	66.5%	62.4%	72.0%	71.1%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
3号会議室	早朝	17	348	17	9	2	6	0	7	0	1	0	6	0	14	2	0	1	0	0	0	3	0	0	0	0	0	13	4	17		
	A	348	17	183	118	26	39	0	84	0	4	0	19	0	107	34	0	22	0	20	0	76	0	0	0	1	3	36	138	5	183	
	B	348	17	282	184	44	54	0	54	0	11	0	18	0	83	130	0	33	0	36	0	199	0	0	0	2	3	37	234	6	282	
	C	348	17	190	117	41	32	0	57	0	21	0	13	0	91	60	0	20	0	19	0	99	0	0	0	0	0	37	146	7	190	
	深夜	1	364	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小計	1,062	763	672	428	113	131	0	202	0	37	0	56	0	295	226	0	76	0	75	0	377	0	0	0	3	6	110	531	22	672	
	充足率	—	—	63.3%	59.7%	74.0%	62.2%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
4号会議室	早朝	17	348	17	8	2	7	0	7	0	2	0	6	0	15	1	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	13	4	17			
	A	348	17	298	202	37	59	0	199	0	37	0	57	0	293	3	0	0	0	2	0	5	0	0	0	1	2	71	216	8	298	
	B	348	17	296	215	36	45	0	212	0	36	0	43	0	291	3	0	0	0	2	0	5	0	0	0	2	2	70	215	7	296	
	C	348	17	284	187	48	49	0	183	0	48	0	47	0	278	4	0	0	0	2	0	6	0	0	0	2	2	71	202	7	284	
	D	348	17	195	116	37	42	0	111	0	37	0	40	0	188	5	0	0	0	2	0	7	0	0	0	1	2	72	112	8	195	
	E	348	17	269	211	34	24	0	208	0	34	0	23	0	265	3																

様式6 託児事業実績報告

平成29年4月1日～平成30年3月31日

横浜文化体育館

平成30年4月30日

No.	事業内容	対象年齢	場所	回数	託児利用料 (1人/時間)	託児利用 人数※1	合計(円) ※2	託児依頼先 ※3	延べ託児 従事者数
	火曜教室 対象：6教室	0歳から未就学児	5号室	36	510円/回	130	66,300	かざぐるまの会	146

※1 開催当日、託児を利用した実人数（出席者）

※2 託児利用料は参加時に支払のため、合計金額は「申込者数×単価×回数」

※3 依頼先団体の正式名称を記入

様式7 教室別参加者数

平成29年4月1日～平成30年3月31日

横浜文化体育館

平成30年3月31日

No.	教室名	定期/当日	期間	時間	対象	会場	回数	参加料	定員	延参加者数	収入額	支出額	収支
	ヨコハマ卓球練習の日	当日			一般	アリーナ	34	600		6075	3,645,000	4,815,252	91,248
	ヨコハマ卓球練習の日	当日			小中高	アリーナ	34	300		2085	625,500		
	ヨコハマ卓球練習の日(卓球マシン)	当日			どなたでも	アリーナ	34	400		1590	636,000		
	バスケットボールタイム	当日			小学生	アリーナ	34	610	50	1158	706,380	645,677	60,703
	マリノスふれあいサッカー	当日			小学1～3年	アリーナ	14	1,000	20	257	257,000	464,528	-207,528
	マリノスふれあいサッカー	当日			小学4～6年	アリーナ	18	1,000	20	120	120,000	451,973	-331,973
	ミズノフットサル	当日			一般	アリーナ	34	1,000	20	403	403,000	485,756	-82,756
	初心者のための絵手紙	当日			一般	レストハウス	11	2,050	10	27	55,350	79,729	-24,379
	楽しく編む藤	当日			一般	レストハウス	11	3,590	10	48	172,320	169,035	3,285
	アメリカンフラワー	当日			一般	レストハウス	11	3,590	10	28	100,520	144,664	-44,144
	らくらくフィットネス	定期			一般	トレーニング室	34	1,020	20	575	586,500	394,810	191,690
	ちびっこバレエ (3歳児)	定期			小人	トレーニング室	34	820	25	156	127,920	157,238	-29,318
	ちびっこバレエ (4～6歳児)	定期			小人	トレーニング室	34	1,020	25	703	717,060	436,687	280,373
	キンダーバレエ	定期			小人	トレーニング室	34	1,230	15	626	769,980	456,487	313,493
	大人のためのバレエ教室	定期			一般	レストハウス	34	1,020	15	544	554,880	390,000	164,880
	シニアバレエ	定期			一般	レストハウス	34	1,020	15	513	523,260	394,363	128,897
	フラダンス (月曜)	定期			一般	レストハウス	34	820	20	360	295,200	306,730	-11,530
	ジュニアHIP-HOP	定期			小人	レストハウス	34	610	20	358	218,380	322,432	-104,052
	ダブルダッチ	定期			小人	レストハウス	34	610	20	370	225,700	305,879	-80,179
	フラメンコ	定期			一般	レストハウス	34	2,050	15	316	647,800	481,973	165,827
	ベビー体操	定期			小人	トレーニング室	34	820	20	187	153,340	249,244	-95,904
	初めてのヨーガ	定期			一般	レストハウス	36	1,020	15	430	438,600	450,767	-12,167
	背骨のびのびヨガストレッチ	定期			一般	レストハウス	36	1,020	15	75	76,500	395,190	-318,690
	やさしいヨーガ	定期			一般	レストハウス	36	1,230	15	429	527,670	461,002	66,668
	すっきりシェイプアップ	定期			一般	トレーニング室	36	1,020	25	880	897,600	604,270	293,330
	にこにこヘルスアップ体操	定期			一般	トレーニング室	36	820	20	275	225,500	314,136	-88,636
	マナーナフラメンコ	定期			一般	レストハウス	36	1,540	15	186	286,440	321,759	-35,319
	社交ダンス	定期			一般	レストハウス	36	1,020	20	342	348,840	348,439	401
	フラダンス (火曜)	定期			一般	レストハウス	36	820	20	281	230,420	357,538	-127,118
	気功太極拳 (月曜)	定期			一般	ロビー	34	510	49	1187	605,370	499,802	105,568
	気功太極拳 (火曜)	定期			一般	ロビー	36	510	49	1181	602,310	511,774	90,536
	トリコロールマーメイズチアダンス	定期			幼児	トレーニング室	24	920	20	173	159,160	340,940	-181,780
	トリコロールマーメイズチアダンス	定期			ジュニア	トレーニング室	24	1020	20	255	260,100	340,792	-80,692
	親子体操 ウサギ	定期			幼児	アリーナ	36	820	35	1002	821,640	839,157	-17,517
	親子体操 パンダ	定期			幼児	アリーナ	36	820	30	1058	867,560	843,319	24,241
	親子体操 コアラ	定期			幼児	レストハウス	36	820	20	532	436,240	662,855	-226,615
	体操教室 幼児スポーツ	定期			幼児	アリーナ	36	820	80	2280	1,869,600	2,108,277	-238,677
	体操教室 ジュニアスポーツ	定期			ジュニア	アリーナ	36	820	100	1773	1,453,860	1,272,037	181,823
	基本を学ぶ書道	定期			一般	レストハウス	21	2,050	10	200	410,000	198,349	211,651
	絵画教室	定期			一般	レストハウス	21	2,050	10	173	354,650	225,198	129,452
	護身術	定期			一般	トレーニング室	9	1540	20	23	35,420	81,521	-46,101
	年間体操教室												0
	モーニングフィットネス	定期			一般	アリーナ	36	510	100	1899	968,490	1,166,663	-198,173
	卓球	定期			一般	アリーナ	36	510	120	4639	2,365,890	1,926,612	439,278
	バドミントン	定期			一般	アリーナ	36	710	30	649	460,790	656,696	-195,906
	シニアフィットネス	定期			一般	アリーナ	36	410	120	3010	1,234,100	1,325,850	-91,750
	いきいきフィットネス	定期			一般	アリーナ	36	510	100	1785	910350	1132841	-222,491
	合計									41216	28,388,190	28,538,241	-150,051

※一般：高校生以上

※小人：中学生以下

※年間3期開催教室については、第二四半期・第三四半期・第四四半期に報告する

※通年開催の年間教室については、第四四半期に報告する

様式8 教室別参加者数 (自主事業)

平成29年4月1日～平成30年3月31日

横浜文化体育館

平成30年3月31日

No.	教室名	定期/当日	期間	時間	対象	会場	回数	参加料	定員	延参加者数	収入額	支出額	収支
	季節を楽しむ教室ー骨コツアッパー	当日			一般	レストハウス	1	1,000	20	5	5,000	7,603	-2,603
	季節を楽しむ教室ー脳トレ体操ー	当日			一般	レストハウス	1	600	20	10	6,000	2,190	3,810
	既設を楽しむ教室ーBack&HipIカサイ	当日			一般	レストハウス	1	3,000	15	7	21,000	21,855	-855
	既設を楽しむ教室ー脳トレ体操パート2ー	当日			一般	レストハウス	1	700	30	11	7,700	5,077	2,623
	ミスノビクトリークリニック (卓球)	当日			一般	アリーナ	1	1,000	100	22	15,000	15,000	0
	都心を歩こう 日比谷公園 KITTE・ウォーク	当日			一般	日比谷公園周辺	1	500	50	42	21,000	1,159	19,841
	キッズキャンプ i n 赤城	当日			小学生	赤城林間学園	1	26,000	40	34	873,860	472,299	401,561
	バスケットキャンプ i n 赤城	当日			小学生	赤城林間学園	1	28000	40	39			
	合計									170	949,560	525,183	424,377

※一般：高校生以上  
※小人：中学生以下



様式9 収支予算書（第3期総括）

平成28年4月1日～平成33年3月31日

横浜文化体育館

作成日 平成28年4月1日

1 総括表

(1) 収入

(千円、税込み)

項 目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	合計	備考
① 指定管理料	69,273	68,806	67,307	67,307	67,307	340,000	
② 施設運営収入 (A)	134,858	136,170	136,745	136,745	136,745	681,263	
利用料金収入	74,610	74,610	74,610	74,610	74,610	373,050	
利用料金収入（駐車場）	15,805	15,805	15,805	15,805	15,805	79,025	
スポーツ教室等事業収入	31,102	32,222	32,808	32,808	32,808	161,748	
文科系教室収入	859	1,051	1,040	1,040	1,040	5,030	
託児事業収入	102	102	102	102	102	510	
広告業務収入	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000	
その他	10,380	10,380	10,380	10,380	10,380	51,900	
③ 自主事業による収入	15,590	15,590	15,590	15,590	15,590	77,950	
スポーツ教室等事業（時間外）	2,690	2,690	2,690	2,690	2,690	13,450	
飲食事業	0	0	0	0	0	0	
物販事業	6,528	6,528	6,528	6,528	6,528	32,640	
利用料金収入（時間外）	4,327	4,327	4,327	4,327	4,327	21,635	
利用料金収入（駐車場）（時間外）	694	694	694	694	694	3,470	
その他	1,351	1,351	1,351	1,351	1,351	6,755	
合計 (②+③)	150,448	151,760	152,335	152,335	152,335	759,213	

(2) 支出

(千円、税込み)

項 目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	合計	備考
④ 維持管理運営費用 (B)	204,131	204,976	204,052	204,052	204,052	1,021,263	
人件費	62,065	62,065	62,065	62,065	62,065	310,325	
修繕費	8,560	8,560	7,480	7,480	7,480	39,560	
設備管理費・保安警備費	36,234	36,234	36,234	36,234	36,234	181,170	
備品購入費・消耗品費	3,717	3,720	3,720	3,720	3,720	18,597	
外構・植栽管理費・廃棄物処理費	1,141	1,141	817	1,141	1,141	5,381	
広報費・印刷製本費	2,668	2,668	2,668	2,668	2,668	13,340	
光熱水費・燃料費	23,994	24,116	24,110	24,110	24,110	120,440	
保険料	1,266	1,334	1,364	1,364	1,364	6,692	
使用料・賃借料	13,851	13,851	13,851	13,851	13,851	69,255	
委託料・謝金	34,103	34,844	35,209	34,885	34,885	173,926	
公租公課	7,973	7,973	7,981	7,981	7,981	39,889	
旅費	46	46	46	46	46	230	
会議賄い費	0	0	0	0	0	0	
通信運搬費	529	529	529	529	529	2,645	
支払手数料	324	324	324	324	324	1,620	
会費及び負担金	76	76	76	76	76	380	
事務経費本部分	7,484	7,395	7,478	7,478	7,478	37,313	
その他	100	100	100	100	100	500	
⑤ 自主事業による経費	15,590	15,590	15,590	15,590	15,590	77,950	
スポーツ教室等事業（時間外）	2,494	2,494	2,494	2,494	2,494	12,470	
飲食事業	0	0	0	0	0	0	
物販事業	1,198	1,198	1,198	1,198	1,198	5,990	
その他	11,898	11,898	11,898	11,898	11,898	59,490	
合計 (④+⑤)	219,721	220,566	219,642	219,642	219,642	1,099,213	

様式10 収支予算書（総括表）

平成29年4月1日～平成30年3月31日

横浜文化体育館

作成日 平成28年4月1日

1 総括表

(1) 収入

(千円、税込み)

項 目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	合計	備考
① 指定管理料					68,806	
② 施設運営収入 (A)					136,170	
利用料金収入					74,610	
利用料金収入（駐車場）					15,805	
スポーツ教室等事業収入					32,222	
文科系教室収入					1,051	
託児事業収入					102	
広告業務収入					2,000	
その他					10,380	
③ 自主事業による収入					15,590	
スポーツ教室等事業（時間外）					2,690	
飲食事業					0	
物販事業					6,528	
利用料金収入（時間外）					4,327	
利用料金収入（駐車場）（時間外）					694	
その他					1,351	
合計（②+③）					151,760	

(2) 支出

(千円、税込み)

項 目					合計	備考
④ 維持管理運営費用 (B)					204,976	
人件費					62,065	
修繕費					8,560	
設備管理費・保安警備費					36,234	
備品購入費・消耗品費					3,720	
外構・植栽管理費・廃棄物処理費					1,141	
広報費・印刷製本費					2,668	
光熱水費・燃料費					24,116	
保険料					1,334	
使用料・賃借料					13,851	
委託料・謝金					34,844	
公租公課					7,973	
旅費					46	
会議賄い費					0	
通信運搬費					529	
支払手数料					324	
会費及び負担金					76	
事務経費本部分					7,395	
その他					100	
⑤ 自主事業による経費					15,590	
スポーツ教室等事業（時間外）					2,494	
飲食事業					0	
物販事業					1,198	
その他					11,898	
合計（④+⑤）					220,566	

様式 1 1 収支予算書（収入の部）  
平成29年4月1日～平成30年3月31日  
1 総括表

横浜文化体育館

作成日 平成28年4月1日

(1) 指定管理事業

(千円、税込み)

項 目	内 訳	合計金額
指定管理 合計		136,170
利用料金収入		74,610
アリーナ		43,083
トレーニングルーム（スポーツスタジオ）		329
特別会議室		1,165
1号会議室		1,427
2号会議室		1,407
3号会議室		1,349
4号会議室		3,055
付帯設備利用料金		22,795
利用料金収入（駐車場）		15,805
スポーツ教室等事業収入		32,222
文科系教室収入		1,051
託児事業収入		102
広告業務収入		2,000
その他		10,380

(2) 自主事業

(千円、税込み)

項 目	内 訳	合計金額
自主事業 合計		15,590
スポーツ教室等事業（時間外）		2,690
飲食事業		0
物販事業		6,528
利用料金収入（時間外）		4,327
利用料金収入（駐車場）（時間外）		694
その他		1,351

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

様式12 収支予算書（支出の部）  
 平成29年4月1日～平成30年3月31日  
 1 総括表  
 (1) 指定管理事業

横浜文化体育館

作成日 平成29年4月1日

(千円、税込み)

項 目	内 訳	合計金額
指定管理 合計		204,979
人件費		62,065
	・常勤職員報酬 館長 年俸11,047千円 固有職員3名 年俸26,268千円 嘱託職員3名 年俸12,132千円 ・非常勤職員給与 サポートスタッフ10名 年額 = 12,618千円	62,065
修繕費		8,560
設備管理費		35,257
保安警備費		977
備品購入費		1,080
消耗品費		2,640
外構・植栽管理費		324
廃棄物処理費		817
広報費		2,646
印刷製本費		22
光熱水費		24,116
燃料費		3

(千円、税込み)

項 目	内 訳	合計金額
保険料		1,334
使用料・賃借料		13,851
委託料		23,214
謝金		11,630
公租公課費		7,973
旅費		46
会議賄い費		0
通信運搬費		529
支払手数料		324
会費及び負担金		76
事務経費本部分		7,395
その他		100

※ 1 次の例を参考に記載してください。

人件費・・・報酬、賃金、手当、社会保険料、福利厚生費など

※ 2 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

## (2) 自主事業

(千円、税込み)

項 目	内 訳	合計金額
自主事業 合計		15,590
スポーツ教室等事業（時間外）		2,494
飲食事業		0
物販事業		1,198
その他		11,898

様式13 収支決算書（総括表）

平成29年4月1日～平成30年3月31日

横浜文化体育館

作成日：平成30年5月21日

1 総括表

(1) 収入

(千円、税込み)

項 目	第1四半期 決算額	第2四半期 決算額	第3四半期 決算額	第4四半期 決算額	合計	予算	予算達成率	備考
① 指定管理料	20,421	13,773	20,839	13,773	68,806	68,806	100.00%	
② 施設運営収入	36,835	37,837	30,012	23,494	128,178	136,170	94.13%	
利用料金収入	14,074	27,087	19,547	16,606	77,314	74,610	103.62%	
利用料金収入（駐車場）	5,784	5,749	5,532	4,515	21,580	15,805	136.54%	
スポーツ教室等事業収入	15,490	4,733	4,644	2,089	26,956	32,222	83.66%	
文科系教室収入	273	261	260	268	1,062	1,051	101.05%	
託児事業収入	14	7	29	16	66	102	64.71%	
広告業務収入	1,200	0	0	0	1,200	2,000	60.00%	
その他	0	0	0	0	0	10,380	0.00%	
③ 自主事業による収入	2,606	4,137	5,441	3,123	15,307	15,590	98.18%	
スポーツ教室等事業（時間外）	32	873	21	23	949	2,690	35.28%	
飲食事業	0	0	0	0	0	0	#DIV/0!	
物販事業	1,758	1,997	1,584	1,332	6,671	6,528	102.19%	
利用料金収入（時間外）	559	898	3,492	730	5,679	4,327	131.25%	
利用料金収入（駐車場）（時間外）	257	369	344	176	1,146	694	165.13%	
その他	0	0	0	862	862	1,351	63.80%	
合計（②+③）	39,441	41,974	35,453	26,617	143,485	151,760	94.55%	

(2) 支出

(千円、税込み)

項 目	第1四半期 決算額	第2四半期 決算額	第3四半期 決算額	第4四半期 決算額	合計	予算	予算達成率	備考
④ 維持管理運営費用	55,503	37,999	46,718	54,701	194,921	204,976	95.09%	
人件費	17,251	8,411	14,351	11,957	51,970	62,065	83.73%	
修繕費	3,245	1,222	1,629	2,106	8,202	8,560	95.82%	
設備管理費・保安警備費	8,337	9,585	7,719	8,107	33,748	36,234	93.14%	
備品購入費・消耗品費	1,342	1,692	688	1,282	5,004	3,720	134.52%	
外構・植栽管理費・廃棄物処理費	56	65	42	172	335	1,141	29.36%	
広報費・印刷製本費	934	182	389	653	2,158	2,668	80.88%	
光熱水費・燃料費	3,560	5,509	2,830	6,631	18,530	24,116	76.84%	
保険料	640	66	212	165	1,083	1,334	81.18%	
使用料・賃借料	4,170	1,699	3,278	2,802	11,949	13,851	86.27%	
委託料・謝金	13,921	7,625	13,651	11,640	46,837	34,844	134.42%	
公租公課	1	0	1	7,277	7,279	7,973	91.30%	
旅費	2	1	4	4	11	46	23.91%	
会議贈い費	0	0	0	0	0	0		
通信運搬費	196	91	115	102	504	529	95.27%	
支払手数料	18	17	19	19	73	324	22.53%	
会費及び負担金	46	0	5	0	51	76	67.11%	
事務経費本部分	1,784	1,785	1,785	1,784	7,138	7,395	96.52%	
その他	0	49	0	0	49	100	49.00%	
⑤ 自主事業による経費	851	825	404	1,090	3,170	15,590	20.33%	
スポーツ教室等事業（時間外）	17	486	20	2	525	2,494	21.05%	
飲食事業	0	0	0	0	0	0		
物販事業	761	164	245	169	1,339	1,198	111.77%	
その他	73	175	139	919	1,306	11,898	10.98%	
合計（④+⑤）	56,354	38,824	47,122	55,791	198,091	220,566	89.81%	

(3) 収支差額（自主事業除く）

(千円、税込み)

項 目	第1四半期 決算額	第2四半期 決算額	第3四半期 決算額	第4四半期 決算額	合計	予算	予算達成率	備考
収支差額（収入（①+②）- 支出（④））	1,753	13,611	4,133	△ 17,434	2,063	0	#DIV/0!	

様式14 収支決算書（収入の部）

平成29年4月1日～平成30年3月31日

横浜文化体育館

作成日 平成30年5月25日

1 総括表

(1) 指定管理事業

(千円、税込み)

項 目	内 訳	合計金額
指定管理 合計		196,984
利用料金収入		77,314
アリーナ		44,694
トレーニングルーム（スポーツスタジオ）		633
特別会議室		1,040
1号会議室		1,354
2号会議室		1,358
3号会議室		1,271
4号会議室		2,299
付帯設備利用料金		24,665
		0
利用料金収入（駐車場）		21,580
スポーツ教室等事業収入		26,956
文科系教室収入		1,062
託児事業収入		66
広告業務収入		1,200
その他		68,806

(2) 自主事業

(千円、税込み)

項 目	内 訳	合計金額
自主事業 合計		15,307
スポーツ教室等事業（時間外）		949
飲食事業		0
物販事業		6,671
利用料金収入（時間外）		5,679
利用料金収入（駐車場）（時間外）		1,146
その他		862

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

## 様式15 収支決算書（支出の部）

平成29年4月1日～平成30年3月31日

横浜文化体育館

作成日 平成30年5月25日

## 1 総括表

## (1) 指定管理事業

(千円、税込み)

項 目	内 訳	合計金額
指定管理 合計		194,921
人件費		51,970
	館長1 固有職員2名 嘱託職員2名 非常勤職員 サポートスタッフ13名	
修繕費		8202
設備管理費		32860
保安警備費		888
備品購入費		612
消耗品費		4392
外構・植栽管理費		0
廃棄物処理費		335
広報費		2158
印刷製本費		0
光熱水費		18515
燃料費		15



(千円、税込み)

項 目	内 訳	合計金額
保険料		1083
使用料・賃借料		11949
委託料		33617
謝金		13220
公租公課費		7279
旅費		11
会議賄い費		0
通信運搬費		504
支払手数料		73
会費及び負担金		51
事務経費本部分		7138
その他		49

※ 1 次の例を参考に記載してください。

人件費・・・報酬、賃金、手当、社会保険料、福利厚生費など

※ 2 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

## (2) 自主事業

(千円、税込み)

項 目	内 訳	合計金額
自主事業 合計		3170
スポーツ教室等事業（時間外）		525
飲食事業		0
物販事業		1339
その他		1306

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

平成29年度利用状況

Main table showing event details for April through September, including event names, organizers, dates, and participant counts.

Summary table for each month (April to September) showing total event counts and participant numbers.

Summary table for each month showing the number of events and the number of days they were held.

平成29年度利用状況

Main table showing event details for 10月, 11月, 12月, 1月, 2月, and 3月. Columns include date, event name, organizer, staff, and location.

Summary table with columns for month (10月, 11月, 12月, 1月, 2月, 3月) and total counts for various categories like '練習スポーツ' and '観覧文化'.

Summary table with columns for event name (行事名) and main event (主な行事), listing specific activities like '白字' and '白字'.

様式18 興行・イベント収支報告書

平成29年4月1日～平成30年3月31日

横浜文化体育館

作成日：平成30年5月31日

1 総括表

(1) 興行

(千円、税込み)

興行名称	主催者	開催期間	日数	利用区分	延参加者	収入額	支出額	収支差額
① スポーツ系						18,366	0	18,366
1 2016-17 B1 横浜ビー・コルセアーズ VS 三遠ネオフェニックス	(株)横浜ビー・コルセアーズ	5/2-5/3	2	有料 非興行	4,180	1,550	0	1,550
2 Endless Survivor	(有)四ツ葉工芸	5/5	1	興行	2,500	1,154	0	1,154
3 新日本プロレスG1 CLIMAX 2016横浜大会	株式会社 創	8/8	1	興行	4,730	1,037	0	1,037
4 2017 プロレス LOVE in YOKOHAMA	株式会社GEN スポーツエンターテインメント	9/2	1	興行	1,200	1,074	0	1,074
5 2017-18 B.LEAGUEリーグ戦	(株)横浜ビー・コルセアーズ	9/29-9/30	2	興行	5,980	2,404	0	2,404
6 GREAT VOYAGE in YOKOHAMA voi.2	ノア・グローバル エンタテインメント(株)	10/1	1	興行	1,560	1,310	0	1,310
7 大相撲横浜場所	ランドマークプロダクツ(株)	10/4-10/6	3	興行	4,020	1,661	0	1,661
8 全日本プロレス 横浜文化体育館大会	オールジャパン・プロレスリング(株)	10/21	1	興行	2,080	1,263	0	1,263
9 OZアカデミー女子プロレス	(株)オザキック	10/29	1	興行	1,380	1,286	0	1,286
10 EXIT TUNES ACADEMY UNDOKAI 2017 ～秋の大運動会～	(株)ディスクガレージ	11/11	1	興行	3,080	1,298	0	1,298
11 BIG JAPAN DEATH VEGAS	(有)四ツ葉工芸	12/17	1	興行	2,700	1,170	0	1,170
12 BOXING FES 12.30	大橋ボクシングジム	12/29-12/30	2	興行	5,050	2,249	0	2,249
13 全日本プロレス 横浜文化体育館大会	オールジャパン・プロレスリング 大会	2/3	1	興行	1,830	1,250	0	1,250
14 GREAT VOYAGE2018 in YOKOHAMA voi.2	ノア・グローバル エンタテインメント(株)	3/11	1	興行	1,850	1,210	0	1,210
② 文化系						14,564	0	14,564
1 ポリシヨイサーカス 横浜公演	(株)ポリシヨイサーカス	7/26-8/7	13	興行	39,150	9,726	0	9,726
2 ゆずの輪 Presents YUZU X'MAS SPECIAL LIVE 2017	(株)ディスクガレージ	12/22-12/24	2	興行	8,700	2,859	0	2,859
3 みうらじゅん&いとうせいこう ザ・スライドショー 14	(有)アーク	2/1-2/2	2	興行	5,480	1,979	0	1,979
合計 (①+②)						32,930	0	32,930

(2) イベント (有料非興行)

(千円、税込み)

イベント名称	主催者	開催期間	日数	利用区分	延参加者	収入額	支出額	収支差額
③ スポーツ系						9,436	0	9,436
1 第22回全関東空手道選手権大会	NPO法人全世界空手道連盟 新極真会木元道場	4/1-4/2	2	有料 非興行	1,650	461	0	461
2 第32回皇后盃全日本女子柔道選手権大会	(公財) 全日本柔道連盟	4/15-4/16	2	有料 非興行	1,900	638	0	638
3 JOCジュニアオリンピックカップ 2017全日本体操競技選手権大会兼国際ジュニア代表蹴って競技会、東西決勝大会	(一社) 全日本ジュニア体操クラブ連盟	8/12-8/18	7	有料 非興行	9,110	2,860	0	2,860
4 2017国際ジュニア体操競技会	(一社) 全日本ジュニア体操クラブ連盟	9/15-9/19	5	有料 非興行	2,720	1,564	0	1,564
5 第37回バドントワーリング神奈川大会	神奈川県バトン協会	9/24	1	有料 非興行	2,000	394	0	394
6 国際大山空手道選手権大会	国際大山空手道連盟	11/12	1	有料 非興行	630	329	0	329
7 PLANETS DANCE FESTIVAL 2017	(株)プラネット	11/25-11/26	2	有料 非興行	6,060	610	0	610
8 バドミントンS/Jリーグ 2017 横浜大会	横浜市バドミントン協会	1/13-1/14	2	有料 非興行	6,300	1,332	0	1,332
9 第31回関東バドントワーリングチームコンテスト	日本バトン協会関東支部	1/28	1	有料 非興行	2,050	409	0	409
10 第11回日本高校ダンス部選手権 新人戦東日本大会	(株)ブルースブラッシュ	3/29-3/30	2	有料 非興行	5,100	839	0	839
④ 文科系						1,507	0	1,507
1 ザ ユコハマ スカウト 新年交流演奏会	ザ ユコハマ スカウト	1/7	1	有料 非興行	600	398	0	398
2 YOKOHAMA ROBINS The 15th コンサ	YOKOHAMA ROBINS	3/20	1	有料 非興行	1,600	632	0	632
2 ザ ユコハマ スカウト ピクチャー コンサ	ザ ユコハマ スカウト	3/25	1	有料 非興行	2,500	477	0	477
合計 (③+④)						10,943	0	10,943

## 様式21 苦情・要望・事故発生対応報告書

平成29年4月1日～平成30年3月31日

横浜文化体育館

作成日：

平成30年5月31日

項番	年月日	区分※1	場所	内容※2	通報者	対応者	対応	現状
1	4月13日	その他	アリーナ	床がすべっていましたが、雑巾をおかりして、無事に進行できました。	日本レクリエーション卓球連盟			今後とも利用者にご理解をいただき、喜ばれる施設運営を実践します。
2	4月21日～23日	要望	駐車場	入場料を取らないイベント(学生中心)の場合、マイクロバス駐車場は、料金が高く、やむをえず路上駐車をする学校もあり、料金を安くしてほしい。	神奈川県レスリング協会		近隣の大型車両対応駐車場の料金と比較しても決して高くはありません。	今後とも利用者にご理解をいただき、喜ばれる施設運営を実践します。
3	4月28日	その他	アリーナ	今回、人数が多い為、卓球台を44台にしましたが、隣の台との間隔が狭く、次回は並べ方を工夫したいと思います。また、第1回の交流会でしたので、各企業からも協賛を頂き、抽選景品のお楽しみをしました。選手の方々に楽しかったと報告がありました。参加品としてペットボトルを出しましたが備え付けのところにビニール袋を設置せず、ご迷惑をおかけしました。お詫びいたします。	横浜ラージ		打合せ時に確認できる場合には、対応を説明します。	今後とも利用者にご理解をいただき、喜ばれる施設運営を実践します。
4	4月29日	その他	その他	荷物搬入と設営の為に役員ならびに補助役員が8時より入場できたと8:30に正門を開けて頂いた事によって選手の予備計量も可能で各々が余裕を持って備えたので大変良かったと思う。来年もこの様な形でまたお願いしたい。	横浜市体育協会・横浜市ボクシング協会			今後とも利用者にご理解をいただき、喜ばれる施設運営を実践します。
5	5月10日	その他	アリーナ	1号室の蛍光灯が切れていました。	新日本スポーツ連盟神奈川卓球協議会		イベント報告書の確認後に交換いたしました。	今後とも利用者にご理解をいただき、喜ばれる施設運営を実践します。
6	6月7日	その他	アリーナ	企画を初めてということもあり丁寧に対応してくださり感謝しています。「横浜文化体育館」	新日本スポーツ連盟神奈川卓球協議会		イベント報告書の確認後に交換いたしました。	今後とも利用者にご理解をいただき、喜ばれる施設運営を実践します。
7	7月12日	その他	アリーナ	冷房利用に対して細かく説明頂いたので計画しやすかった。(冷房が効き始めるまで30分はかかる等)	ピア高等部		利用打合せ時に説明しました。	今後とも利用者にご理解をいただき、喜ばれる施設運営を実践します。
8	8月22日	苦情	アリーナ	・ネットの芯が取れてしまっているものがありました。 ・フェンスが倒れやすく、すぐに倒れてしまいます。	横浜市卓球協会		・予備のネットと交換しました。 ・防球フェンスは安全のために人が当たると倒れやすくなっています。	交換用のネットの芯を購入し、修繕できる体制をと整えました。 ・脚が壊れていたり、取れているものは収納時に予備のものを取り付けています。
9	8月24日	その他	アリーナ	当初の実施内容からの変更につきまして、柔軟に対応いただきありがとうございます。	TSC実行委員会夏チアCUP運営事務局		打合せ終了後にイベント内容が変更になり、再打合せを行い対応した。	今後とも利用者にご理解をいただき、喜ばれる施設運営を実践します。
10	10月4日	苦情	アリーナ	音響のマイクが先生達は慣れているため、大きな声でしゃべれるのですが、保護者(父母の会代表)は声が小さかったのでマイクの音量を上げて欲しかった。合図を送ったのですが…	藤棚幼稚園		イベント開始前に藤棚幼稚園の音響担当と文化体育館の音響スタッフとで機器の使用方法等についての確認を行い、その他、何か要望等があった場合には、音響担当から文体職員に伝えてください。と言いましたが、「合図」は文体職員及び音響スタッフからは確認できませんでした。	何か要望等が発生した場合に、近くに文体の音響スタッフや職員がいない時には、事務所に来るか内線電話を使用していただけよう伝える。

※1 区分には、苦情、要望、自己、その他で当てはまるものを記入

※2 プロレス、ボクシング等の選手の試合中の負傷は除く

## 様式22 修繕報告書

平成29年4月1日～平成30年3月31日 横浜文化体育館

作成日：平成30年5月31日

	作業内容	施工日	施工業者名	支払金額(税込)	備考
1	冷水器点検修繕	4月26日	(株)OSGコーポレーション	25,920	
2	ドアシリンダー錠交換	5月9日	(有)西沢金物店	7,128	
3	レストハウス温水洗浄便座工事	5月12日	西田装美(株)	522,720	
4	観覧席椅子(背)張替補修	5月13日	(株)シマソービ	206,280	
5	舞台絞り緞帳修繕	6月30日	森平舞台機構(株)	595,080	
6	レストハウス2階ブラインド交換修繕	6月29日	西田装美(株)	97,848	
7	建築設備定期点検で指摘された非常照明用バッテリー交換	7月10日	西田装美(株)	147,312	
8	アリーナ天井照明一部交換	7月11日	西田装美(株)	997,920	
9	平成29年度2月消防設備点検不良事項改修	7月11日	(有)アイワプライベート	169,560	
10	開放型スプリンクラー設備圧漏れによる、送水口側逆止弁交換	7月10日	(有)アイワプライベート	261,360	
11	アリーナドア調整	9月20日	日亜建設	91,800	
12	放送室用CDプレーヤー修繕	10月31日	ヤマハサウンドシステム株式会社	29,160	
13	レストハウス4号室空調修繕	10月12日	西田装美株式会社	496,800	
14	観覧席椅子(背)張替修繕	11月14日	株式会社シマソービ	210,276	

15	自動手洗器制御器交換修繕	11月15日	西田装美株式会社	97,200	
16	ロビー女子トイレ便器水漏れ修繕	11月15日	西田装美株式会社	27,540	
17	舞台裏ドア修繕	12月20日	日亜建設株式会社	324,000	
18	観覧席背受け金物修理	12月25日	株式会社シマソービ	53,460	
19	手洗器修繕	12月1日	西田装美株式会社	97,200	
20	冷水器水漏れ修繕	12月1日	西田装美株式会社	16,200	
21	館長室・ロビーLED化工事	12月22日	西田装美株式会社	56,160	
22	正面玄関水銀灯交換	1月11日	西田装美株式会社	54,000	
23	観覧席座面張替	1月31日	株式会社シマソービ	841,104	
24	観覧席椅子(背)張替修繕	1月30日	株式会社シマソービ	202,284	
25	レストハウス下駐車場照明用タイムスイッチ交換	2月17日	西田装美株式会社	23,760	
26	女子職員更衣室天井扇更新工事	2月9日	西田装美株式会社	61,560	
27	アリーナ前男女トイレ洗面台自動水栓交換	2月22日	西田装美株式会社	417,960	
28	ロビー・アリーナ入口LED化工事	3月20日	西田装美株式会社	62,640	
29	エントランス扉修繕	3月26日	日亜建設株式会社	179,280	

30	アリーナフローリング補修作業	3月9日	東京体育用品株式会社	27,000	
31	レストハウス4号室床ポリウレタン塗替え	3月7日 - 10日	東京体育用品株式会社	499,770	
32	館内の地デジアンテナ他取り換え工事	3月9日	妙光電機株式会社	354,240	
33	南 1 扉修繕	3月9日	日亜建設株式会社	141,480	
34	北2電気錠交換	3月2日	有限会社西沢金物店	8,100	
35					
合 計				7,404,102	